

COVID-19の感染状況等によっては、記載されている日程および選抜方法に変更が生じる場合があります。変更の際は随時本学ホームページでお知らせします。

2022年度 入試のお知らせ

大妻女子大学
大妻女子大学短期大学部

掲載内容は、2021年3月12日現在のものです。
最新の入試データを記載した
「入試ガイド2022」は5月上旬発行予定です。

「大学案内2022」「入試ガイド2022」予約受付中
<https://www.otsuma.ac.jp/admissions/request/>

※4月1日からのURLになります。

アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

大妻女子大学

大妻女子大学は、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

深く幅広い知識・教養及び専門的知識・技術を修得し、考察を深めるための基礎的な学力を持っている。

2. 思考力・判断力・表現力等

自らの人生を積極的に考え、豊かな実りある将来を築きたいという意志を持っている。

3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

(1) コミュニケーション力を磨き、主体的かつ創造的に問題の解決に取り組む意欲を持っている。

(2) 人々の幸せやより良い社会の実現に寄与したいという意欲を持っている。

大妻女子大学短期大学部

大妻女子大学短期大学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

(1) 高校の学習で「国語」「英語」「数学」「地理・歴史」「理科」「家庭」など各学科が指定した科目において基礎学力および技能を身につけている。

(2) 短期大学部の授業が理解できる一定以上の知識があり、入学後の修学に必要な技能を有している。

2. 思考力・判断力・表現力等

常に問題意識を持って、自らテーマを見つけ物事を論理的に考える力、自分の考えを的確に相手に伝えることができる能力をそなえている。

3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

多様な人々とコミュニケーションを図って、自立した将来を創り上げていく意欲を持ち、そのための課題に積極的に取り組むことができる。

2022年度 入試のポイント

1. 家政学部食物学科管理栄養士専攻が、総合型選抜(自己推薦型)Ⅰ期を新規(募集人員3名)で実施します。(P.2参照)

2. 短大家政科家政専攻・生活総合ビジネス専攻が、総合型選抜(自己推薦型)Ⅱ期を新規(募集人員各3名)で実施します。(P.2参照)

3. 一般選抜A方式・B方式において、「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため、調査書の「全体の学習成績の状況」を点数化し、活用します。

4. 一般選抜B方式において、英語の資格・検定試験を活用できます。「英語資格・検定試験の成績」を換算した得点と「大学入学共通テストの英語の成績」を換算した得点のうち、高得点を採用します。(P.22参照)

5. 社会情報学部社会情報学科社会生活情報学専攻が、一般選抜A方式Ⅰ期(2/2のみ)および一般選抜B方式Ⅰ期・Ⅱ期において、選択科目に「数学」を加えます。(P.18,21参照)

6. 短大家政科各専攻が以下の入試で募集人員を増やします。(P.2参照)

① 家政専攻【一般選抜A方式Ⅰ期】

▶ 昨年8名から10名(2名増)の募集

② 生活総合ビジネス専攻【学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)】

▶ 昨年1名から2名(1名増)の募集

③ 生活総合ビジネス専攻【一般選抜A方式Ⅰ期】

▶ 昨年8名から10名(2名増)の募集

④ 生活総合ビジネス専攻【一般選抜A方式Ⅱ期】

▶ 昨年3名から5名(2名増)の募集

⑤ 食物栄養専攻【一般選抜B方式Ⅰ期】

▶ 昨年3名から5名(2名増)の募集

■ 英語の資格・検定試験の証明書類(総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜B方式)

出願時に、該当の資格・検定試験における英語能力を証明する書類(コピー可)を提出してください。

- ① 実用英語技能検定試験(英検)(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)…… 合格証書、合格証明書(和文)または英検CSEスコア証明書
- ② GTEC(4技能版)…… OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(オフィシャルスコアに限る)
GTEC CBTタイプ…… OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(オフィシャルスコアに限る)
- ③ TEAP…… 成績表
TEAP CBT…… 成績表
- ④ TOEFL iBT®…… Examinee Score ReportまたはTest Taker Score Report(受験者用控スコアレポート)
- ⑤ TOEIC®(L&RおよびS&W)…… Official Score Certificate(公式認定証)またはスコア・レポート(個人成績表)
- ⑥ IELTS…… 成績証明書(Test Report Form)
- ⑦ ケンブリッジ英語検定…… 認定ステートメントまたは認定証

● 証明書の有効期限について

総合型選抜 一般選抜B方式	各英語外部検定試験の実施団体が定める固有の有効期限に関わらず、そのスコア・等級取得日が高等学校等在学中または2019年4月以降であることを成績証明書等で確認できる場合は、その結果を有効なものとなります。
学校推薦型選抜	各英語外部検定試験の実施団体が定める固有の有効期限に関わらず、そのスコア・等級取得日が高等学校等在学中であることを成績証明書等で確認できる場合は、その結果を有効なものとなります。

■ 国語の資格・検定試験の証明書類(総合型選抜、学校推薦型選抜)

出願時に、該当の資格・検定試験における国語能力を証明する書類(コピー可)を提出してください。

- ① 日本漢字能力検定(日本漢字能力検定協会)…… 合格証書または合格証明書
- ② 日本語検定(日本語検定委員会)…… 認定証または認定証明書
- ③ 語彙・読解力検定(朝日新聞社・ベネッセコーポレーション)…… 合格認定証または合格証明書

● 証明書の有効期限について

取得年度は問いません。

2022年度 募集人員

学部・学科・専攻			入学定員	募集人員												
				総合型選抜			学校推薦型選抜			社会人入試	外国人留学生入試		一般選抜			
				自己推薦型		情報技術評価型	公募	同窓生子女	A方式 (個別学力試験)				B方式 (大学入学共通テスト利用)			
				I期	II期				I期				II期	I期	II期	
大 学	家政学部	被服学科	110	25	—	—	8	3	若干名 (食物学科管理栄養士専攻を除く)	若干名	若干名	22	5	8	—	
		食物学科	食物学専攻	80	12	—	—	12				3	26	—	4	—
			管理栄養士専攻	50	3	—	—	9				1	17	—	6	—
		児童学科	児童学専攻	80	7	—	—	18				2	22	5	12	—
			児童教育専攻	50	7	—	—	5				1	16	4	8	3
		ライフデザイン学科	120	20	—	—	5	2				20	5	15	5	
	文学部	日本文学科	120	20	—	—	5	2	若干名	若干名	若干名	20	5	10	5	
		英語英文学科	120	20	—	—	10	2				35	5	12	3	
		コミュニケーション文化学科	120	25	—	—	10	2				20	5	12	3	
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	100	6	—	—	3	2	若干名	若干名	若干名	22	5	18	5
環境情報学専攻			100	8	—	—	5	2	20				8	20	5	
情報デザイン専攻			100	9	—	若干名	5	2	25				10	20	6	
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	80	10	5	—	5	2	若干名	若干名	若干名	15	5	10	5	
		社会・臨床心理学専攻	80	15	—	—	5	2				20	—	10	5	
	人間福祉学科	100	16	5	—	5	2	13				8	6	4		
比較文化学部	比較文化学科	165	20	—	—	5	2	若干名	若干名	若干名	40	10	15	5		
短 大	家政科	家政専攻	90	18	3	—	5	2	若干名	若干名	若干名	10	2	4	3	
		生活総合ビジネス専攻	70	20	3	—	5	2				10	5	3	2	
		食物栄養専攻	100	20	5	—	10	2				20	3	5	2	
	国文科	45	12	2	—	2	1	若干名	若干名	若干名	8	3	2	2		
	英文科	45	15	2	—	5	2				7	3	2	2		

入学定員には、学校推薦型選抜(指定校制)、併設高校特別推薦入試の入学予定数が含まれています。

令和4(2022)年度入試		選考方法
入試方法/入試種別		
総合型選抜	総合型選抜(自己推薦型) ※本学を第一志望とする方対象	出願書類(総合型選抜キャリア計画書、調査書等)、面接、小論文(家政学部食物学科のみ) ※情報技術評価型は、社会情報学部社会情報学科情報デザイン専攻のみ。
	総合型選抜(情報技術評価型) ※本学を第一志望とする方対象	
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜(公募制) ※本学を第一志望とする方対象	出願書類、小論文、面接 ※文学部英語英文学科・短期大学部英文科は小論文はありません。
	学校推薦型選抜(同窓生子女推薦) ※本学を第一志望とする方対象	出願書類、面接、小論文(家政学部食物学科管理栄養士専攻のみ)
	学校推薦型選抜(指定校制) ※本学を第一志望とする方対象	出願書類、面接【試験日:11/20(土)または11/21(日)】 ※詳細は高等学校の先生にご確認ください。
一般選抜	一般選抜A方式(個別学力試験)	出願書類(調査書等)、本学での学力試験の成績 II期は一部の学科・専攻で小論文や面接を実施
	一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)	出願書類(調査書等)、 令和4年度大学入学共通テストの成績
社会人入試 ※2年以上の社会人経験を有する方対象		出願書類、小論文、面接 ※文学部英語英文学科・短期大学部英文科は小論文はありません。
外国人留学生入試		出願書類、小論文、面接

アドミッション・ポリシー(入学者の受入れに関する方針)

家政学部

家政学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
大学での学問の出発点をなす、しっかりした基礎学力を持っている。
2. 思考力・判断力・表現力等
生涯を通じて、個人と家庭の生活、社会の改善を考え、行動していきたいと思っている。3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 人間の生活のあり方とその改善に強い関心を抱き、そのために主体的に学ぶ姿勢を有している。
(2) 他人の人々との協力、協働、社会的連帯ができる能力を持っている。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

被服学科

被服学科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
(1) 入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有している。
(2) 高等学校で履修する、国語、英語、家庭、数学、化学、日本史、世界史、現代社会、政治経済などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。
2. 思考力・判断力・表現力等
(1) 物事を多面的かつ論理的に考察することができる。
(2) 自分の考えを的確に表現し、円滑に伝えることができる。
(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 被服について関心があり、その専門知識を身に付けたい意欲がある。
(2) 目標の実現に向けて積極的に取り組み、最後までやり遂げる意欲がある。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

食物学科

◆食物学専攻

食物学専攻食物学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
(1) 専門科目の基礎学力となる化学、生物、家庭一般に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
(2) 読解力の基礎学力となる国語、英語に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
2. 思考力・判断力・表現力等
聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
(2) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 食に関して好奇心が強く、自分で調べる習慣を身につけている。
(2) 行動力・体力・気力があり、社会貢献への熱意と意欲がある。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

◆管理栄養士専攻

食物学専攻管理栄養士専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
(1) 専門科目の基礎学力となる化学、生物、家庭一般に関する教科について、高等学

- 校で学習した内容を理解している。
(2) 読解力の基礎学力となる国語、英語に関する教科について、高等学校で学習した内容を理解している。
2. 思考力・判断力・表現力等
聞く・話す・読む・書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。
(2) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 食と健康に関して好奇心が強く、自分で調べる習慣が身につけている。
(2) 管理栄養士としての使命や役割に強い関心を持ち、行動力・体力・気力があり、社会貢献への熱意と意欲がある。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

児童学科

◆児童学専攻

児童学科児童学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
高等学校段階までに習得すべき各教科等の知識・技能の評価規準が満足する状況に達している。
2. 思考力・判断力・表現力等
(1) 子どもを巡る問題に気づき、自分なりの考えを持つことができる。
(2) 他者の考えを理解した上で自分の考えを整理し、論理的に考察し他者に伝えることができる。
(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 子どもと子どもをめぐる大人に強い関心を持ち、温かなまなざしで柔軟に他者と関わり合うとする態度を有している。
(2) 自分の興味関心を大切にし、そのことを考えつづけていこうとする態度を有している。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

◆児童教育専攻

児童学科児童教育専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
高等学校段階までに習得すべき各教科等の知識・技能の評価規準が満足する状況に達している。
2. 思考力・判断力・表現力等
習得している知識・技能を働かせて、子どもを巡る問題を見出し、解決の策を工夫しながら自分なりの考えをもち、それを他者に分かりやすく表現することができる。
(2) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
子どもと子どもをめぐる大人に強い関心を持ち、温かなまなざしで他者と関わり合うとする態度を有し、かつ子どもが自然現象に関わることに向き合おうとする姿勢をもっている。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

ライフデザイン学科

ライフデザイン学科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
(1) 高等学校の教育課程を幅広く修得し、特に「国語総合(現代文)」と「英語」の基礎学力をしっかりと身につけている。
(2) 高等学校までの学習や諸活動を通じて、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーションの基礎的な能力を身につけている。
2. 思考力・判断力・表現力等
生活に関わる様々な出来事や現象について、人の意見に流されず、自分で考え、自分なりの意見を持つことができ、それを表現できる。
(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 本当に豊かな生活とは何かについて考え、実践する意欲を持っている。

- (2) 家族関係や地域の間人間関係に関心があり、人と人との温かな交流を促進する意欲を持っている。
- (3) 生活の中的美に興味が強い、美しい暮らしを提言する意欲を持っている。
- (4) 人間生活と自然環境の調和に興味があり、自ら実践し社会に提言する意欲を持っている。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

文学部

文学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
人間と言葉について、基礎的かつ本質的な知識と技能を有している人。
2. 思考力・判断力・表現力等
(1) 人間と言葉に関する事象を考察し、自らの判断を下すことができる人。
(2) 自分の知識や意見を表現し、他者と情報を交換することができる人。
(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
人間と言葉に関する未開拓の領域を、主体的に究明しようとする人。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

日本文学科

日本文学科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
(1) 日本文学や日本語の歴史を理解し、日本社会や日本語の持つ個性と多様性を知ることにより、現代に生きる私たちに必要な知識の習得に努めるとともに、日本語運用能力やプレゼンテーション能力の進展を図ろうとする意欲を持つ人。
- (2) 入学までに、「古典A」「古典B」「現代文A」「現代文B」などの科目を履修し、日本文学史の大きな流れと日本語の特質などについて理解しようとしている人。
2. 思考力・判断力・表現力等
自分とは異なる立場や意見の人々に対する知的寛容さや柔軟性を兼ね備えた判断力と思考力を持ち、それらを基盤として他者に向かって発信できる表現力・コミュニケーション能力を高める意欲を持つ人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
日本文学や日本語の普遍性を理解し、豊かな情操を育成しながら、みずからの心を支えを主体的に得ることで、自立した女性として将来への大きな力を養おうとする目的意識を持つ人。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

英語英文学科

英語英文学科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
英語の4技能(Speaking, Listening, Reading, Writing)全般の基礎的な力をなす、人間と言葉について、基礎的かつ本質的な知識と技能を有している人。
2. 思考力・判断力・表現力等
(1) 高校までの英語学習を通して、人間・言葉・社会に関する事象に問題意識を持ち、筋道を立てて考え、それを説明することができる人。
(2) 他者の意見を理解し、自身の知識や意見を的確に表現することで、他者と情報を交換することができる人。
(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
英語圏の文学・英語学・英語教育学・英米文化のいずれかの領域に関心があり、人間・言葉・社会に関する問題を、主体的に究明し

ようとする人。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

コミュニケーション文化学科

コミュニケーション文化学科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
(1) 入学後異文化やメディア等について深く学修するために必要となる高等学校卒業相当の基礎的な知識と技能を修得している人。
(2) 高等学校までの履修内容のうち、日本語及び英語の基礎的能力(聞く・話す・読む・書く)を正確かつ十分に修得し、コミュニケーションに役立てることができる人。
2. 思考力・判断力・表現力等
日常的に新聞、放送メディア、インターネットなどのメディアに接し、国内外の社会の動きに関する知識や情報を積極的に集め、課題を発見した上で、自分の考えを的確に表現できる人。
(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 日本や世界に対する幅広い知的好奇心を持ち、他者と協働して主体的に学ぶことができる人。
(2) 大学を卒業後、修得した知識・技能や能力を積極的に社会で役立てたいという意志を持っている人。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

社会情報学部

社会情報学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
(1) 大学での修学に必要な、基礎的な学力を有し、社会、環境、情報を理解するための知識及び技能を獲得したい人。
(2) 自らの考えを他者に的確に伝える技能と表現力をもつ人。
2. 思考力・判断力・表現力等
基礎的な学力をベースに、主体的かつ創造的に、社会、環境、情報の各課題を論理的に分析し解決することのできる人。
(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
社会、環境、情報に興味・関心があり、自ら進んで意欲的に学び、卒業後、社会に積極的に貢献したい人。

以上のような入学者を选拔するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

社会情報学科

◆社会生活情報学専攻

社会情報学科社会生活情報学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能
(1) 社会の動きや生活のあり方を理解するための広く深い知識を有し、文章の読解や発表のための思考力、そして討論のためのコミュニケーション力を獲得したい人。
(2) 高校での社会科・国語科の科目への関心(履修)に留まらず、日頃から社会問題や情報、文章表現等への高い関心を持ち、積極的に読書や情報収集を行なっている人。
2. 思考力・判断力・表現力等
社会科学やメディアの活用法を学び、社会問題に対する思考と判断力を養い、その帰結としての問題解決への方策を確立する力を獲得したい人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
大学において幅広く活躍するために、大学での学びから得た知見と情報リテラシーを基に、社会の諸事象への関心と分析力、コミュニケーション力を高めることに意欲的な人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

◆環境情報専攻

社会情報学科環境情報学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

- (1) 入学後の修学に必要な基礎的な知識を有し、環境を理解するための情報収集能力、文章の読解や発表のための思考力、そして討論のためのコミュニケーション力を身につけた人。
- (2) 高校での環境に関する科目(社会科・理科など)の履修に留まらず、日頃から環境への高い関心を持ち、積極的に情報収集を行い、自らの考えを他者に伝える技術と表現力を高めることを心がけている人。

2. 思考力・判断力・表現力等

- 自然科学や社会科学の視点から環境について複合的に学び、環境問題に対する思考と判断力を養い、問題解決への方策を論理的に表現して、エコリアを実践したいと考えている人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
エコリアを実践するために、社会や自然のしくみを学んで得た知見と環境情報リテラシーを基に、将来、暮らしを中心とする身近な環境を意欲的にデザインしたい人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

◆情報デザイン専攻

社会情報学科情報デザイン専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

- 高等学校で履修する「数学」「理科」「国語」「英語」「地理歴史」「公民」の複数の科目あるいはそれらと同等レベルの学修内容について幅広く理解し、基礎的な学力を身につけている人。
2. 思考力・判断力・表現力等
(1) 論理的な思考を深めて総合的に判断できると共に、自ら課題を見いだし、情報を的確に読み取りながら、自らの考えに基づいて行動できる人。
(2) 自ら考えを効果的に伝える技能と表現力を有する人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
情報デザイン及び情報システムに興味・関心があって自ら進んで学習する意欲を備えたと共に、ボランティアや各種コンテストなど様々な活動に自主的かつ継続的に参加した実績を持つ人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

人間関係学部

人間関係学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

- 大学の学びに必要な、高等学校卒業相当の基礎学力を身につけている人。
2. 思考力・判断力・表現力等
問題を多角的にとらえ、創造的・論理的に考えることができ、他人の意見を聞き理解し、自分の意見を表明することができる人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 人間や社会に対して幅広く深い興味を持ち、積極的に問題解決を図ろうとする人。
(2) 学内・学外での学びや活動に意欲と関心を持ち、意見や関心異なる人々とも協力しながらやり遂げることができる人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等

取り入れた多様な入試を実施します。

人間関係学科

◆社会学専攻

人間関係学科社会学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

- (1) 高等学校卒業までに十分な基礎学力を身につけていて、特に大学の授業で必要となる、文章の読解、発表や討論、レポート作成のための日本語能力の基礎となる「国語」の学力がある人。
 - (2) 高等学校卒業までに十分な基礎学力を身につけていて、特に社会学を学ぶ上で必要となる基礎的な教科の「地理歴史」「公民」の学力がある人。
 - (3) 高等学校卒業までに十分な基礎学力を身につけていて、特に社会現象をグローバルな観点から関連付け分析するために必要な「外国語」の学力がある人。
2. 思考力・判断力・表現力等
課題を多角的にとらえ、創造的に考える意志を持っている人。
 3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 人間や社会に対して幅広く興味を持ち、積極的に問題解決を図ろうとする人。
(2) 大学で学ぶことに意欲を持っていて、意見や関心異なる人々とも柔軟に協力していける人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

◆社会・臨床心理学専攻

人間関係学科社会・臨床心理学専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

- (1) 心理学の専門的知識と技能を学ぶために必要となる、高等学校卒業相当の知識と基礎学力を幅広く身に付けている人。
 - (2) 高校までの履修内容のうち、文章読解、文章(レポート)作成、プレゼンテーション、ディスカッションの基礎となる日本語能力と外国語の基礎力を身に付けている人。
2. 思考力・判断力・表現力等
(1) 社会の様々な問題について、数学(特に統計に関する知識および技能)を用いて科学的に分析・解明していく判断力や論理的思考力を身に付けている人。
(2) グループ学習や課外活動、ボランティア活動の経験があり、集団や組織の中で自分の意見を的確に表現する力、異なった考え方の人とも協力しながら課題をやり遂げることのできる人。
 3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
人間や社会に対して広く深い興味関心を持ち、人間関係性と心理学の専門的知識・技能を生かして社会に貢献したいという意欲を持っている人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

人間福祉学科

人間福祉学科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

- (1) 大学の授業に必要な、高等学校卒業相当の「国語」、「英語」の学力がある人。
 - (2) 社会福祉を学ぶ上で、高等学校卒業相当の「地理歴史」又は「公民」の学力がある人。
2. 思考力・判断力・表現力等
文章での表現力、読解力及び記述力を持ち、他人の意見を聞き理解し自分の意見を表明することができる人。
 3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 身近に発生している福祉に関する問題について深い関心を持ち、その解決に向けて取り組む意欲を持つ人。

(2) 学校での学習や課外活動等において、他の人と協力しながら主体的に参加し、課題をやり遂げることができる人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

比較文化学部

比較文化学部では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

比較文化学科

1. 知識および技能
(1) 外国語と外国の歴史や文化についての知識(具体的には「国語」「英語」を基本に外国文化と日本文化を比較するための基準となる「世界史」「日本史」の知識)を持っている人。
(2) 基本的な語学と論の構成力を持っている人。
2. 思考力・判断力・表現力等
物事を自分で考え、自分の言葉で表現する姿勢がある人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
意欲的に多様な人々と協働して学ぶ意欲がある人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

短期大学部

家政科

◆家政専攻

家政科家政専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

- 高校での学習で「国語」「英語」「数学」「地理・歴史」「理科」「家庭」など、入学後の修学に必要な、基礎知識と技能を有し、さらに、資格取得や課外活動など、高校時代に充実した日常生活を送ることができた人。
2. 思考力・判断力・表現力等
物事を多面的・論理的に、考察と判断ができ、自分の考えを、他者に的確に表現し、伝えることのできるコミュニケーション能力を持ち、さらに、他者の考えを、柔軟に受け入れ、理解する、協調性を有している人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
生活の基礎である衣、食、住、保育、健康などの学習の他、家政専攻での学習に深い関心があり、主体的・積極的に取り組む態度を有し、得られた知識と資格などの専門性を、将来の生活や就職、社会貢献に役立てる意欲のある人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

◆生活総合ビジネス専攻

家政科生活総合ビジネス専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

- (1) 文章の読解・レポート作成などの「国語」の能力、基礎的な「数学」の能力、「英語」の基本能力がある人。
 - (2) ビジネスを学ぶ上で必要とされる社会の出来事や仕組みに関する興味と一般的な知識がある人。
2. 思考力・判断力・表現力等
(1) 物事を多面的かつ論理的に考えることができる人。
(2) 自分の考えを的確に表現し、伝えることができる人。
 3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) ビジネスの世界で自分の能力を発揮することに強い関心があり、積極的に考えて行動できる、また生活人として企業人と

して自立した将来を真剣に考えることができる。

(2) 主体性を持って他者とのコミュニケーションを図り、共働して学ぶ態度を有する。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

◆食物栄養専攻

家政科食物栄養専攻では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

- (1) 専門科目を学ぶために必要な「化学」、「専門」、「家庭」の基礎的な内容を理解している人。
 - (2) 読解力や語学力の基礎となる「国語」を通して、聞く、話す、読む、書くという基礎的なコミュニケーション能力を身につけている。また、実務的な計算能力がある。
2. 思考力・判断力・表現力等
健康や食生活に関する問題について、知識や情報を基に論理的に考察し、判断したり、行動したりすることができる人。
 3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
健康・食生活に対する強い関心を持ち、将来、食を通じて人々の健康に貢献したいという意欲がある。学修課題に積極的に取り組み、主体的に学ぶことができる。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

国文科

国文科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

- 日本語、日本文学・文化に関して、高等学校卒業時点で身に付けていると考えられる基本的な知識がある人。
2. 思考力・判断力・表現力等
現在までの学校生活と、短大国文科での2年間との関係から、卒業後の自分の将来像をイメージしようと努め、自分を一歩でも向上させる方法を考えている人。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 日本語、日本文学・文化を通して、日本や世界の社会について積極的に知ろうとしている人。
(2) 自分の考えを会話や文章で的確に表現しようとする、強い意欲がある人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

英文科

英文科では、卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた人を求めます。

1. 知識および技能

- (1) 英米を中心とした世界の文化・歴史に関して、基本的な知識をそなえた人。
 - (2) 英文科の授業が理解できる一定以上の英語の能力、特にリーディングの力を持った人。
2. 思考力・判断力・表現力等
常に問題意識を持って、自ら見つけたテーマを論理的に考え、「自分の言葉」でまとめることができる人。
 3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
(1) 多様な人々の意見に耳を傾けると同時に、自分の意見も積極的に伝えることによって、自分を高めたいという意欲を持った人。
(2) ことを深く理解することによって、人のことを大切に、主体的に人生を歩んでいける人。

以上のような入学者を選抜するために、筆記試験(小論文を含む)、面接、書類審査等を取り入れた多様な入試を実施します。

2022年度 入試カレンダー

	総合型選抜			学校推薦型 公募制	同窓生子女推薦	社会人入試	外国人留学生入試						一般選抜			
	自己推薦型Ⅰ期	情報技術評価型	自己推薦型Ⅱ期				A方式 (個別学力試験)		B方式 (大学入学共通テスト利用)		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期
							Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期						
2021年																
9月	出願期間 9/1~9/6															
	面接日時発表 9/17															
10月	小論文* 9/25															
	面接 9/25・26・10/2・3															
	第一次選考結果発表 10/9															
11月	第二次選考書類提出期間 10/10~10/22															
	合格発表 11/1															
	入学手続期間 11/2~11/8															
12月	出願期間 11/29~12/3															
	面接日時発表 12/9															
	面接 12/11															
2022年	合格発表 12/16															
	入学手続期間 12/17~12/22															
1月																
2月																
3月																

*小論文は家政学部食物学科のみ実施

学生募集要項・入学願書・過去問題の請求方法／入学検定料



※4月1日からのURLになります。

● 学生募集要項・入学願書

以下の要領で本学ホームページから請求してください。 <https://www.otsuma.ac.jp/admissions/guidelines/>

総合型選抜	外国人留学生入試	社会人入試	学校推薦型選抜		一般選抜	
			公募制	同窓生子女推薦	A方式	B方式
5月下旬～	7月～		9月～			
学生募集要項・入学願書					学生募集要項 ※Web出願のみ	
本学ホームページから請求(送料無料) ※オープンキャンパス、本学窓口でも配布						
本学ホームページからダウンロード						

● 過去問題(2022年版[2021年度入試分])の請求方法 ※本学窓口でも無料配布しています。

赤本[一般選抜A方式(I期・II期)過去問題集]

宛名カード

住所、氏名、電話番号を記入した宛名カード(左図参照)と送料分の切手310円(速達希望の方は切手640円分)を同封し、右記送付先へお送りください。

※新年度版(2022年版[2021年度入試分])は7月から配布を開始します。
 ※6月までに請求された場合は、前年度版(2021年版[2020年度入試分])をお送りしますので、ご了承ください。在庫がなくなり次第、配布を終了させていただきます。

送付先
 〒102-8357
 東京都千代田区三番町12番地
 大妻女子大学 広報・入試センター

● 入学検定料

入試方法／入試種別		入学検定料 ^{※1}
総合型選抜	総合型選抜(自己推薦型)I期・II期	¥35,000
	総合型選抜(情報技術評価型)	
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜(公募制)	¥35,000
	学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)	
	学校推薦型選抜(指定校制)	
一般選抜	一般選抜A方式(個別学力試験)I期	¥35,000/1学科・専攻 ^{※2}
	一般選抜A方式(個別学力試験)II期	¥35,000/1学科・専攻
	一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)I期・II期	¥15,000/1学科・専攻 ^{※2}
	社会人入試	¥35,000
	外国人留学生入試 I期・II期	¥35,000
	編入学試験	¥35,000

※1 出願時に納入 ※2 複数出願時に割引制度があります。詳細は以下を参照してください。

一般選抜 A方式I期/B方式I期・II期

複数出願は入学検定料が割引されます!

⚠ A方式II期は複数出願できません

- ◎1回のWeb出願登録ごとの割引制度適用となります。
- ◎一度出願したあと、同じ入試方式に追加出願する場合、前回と合わせての割引にはなりません。
- ◎一般選抜A方式I期、一般選抜B方式I期・II期それぞれ別々の割引制度が適用されます。
- ◎A方式I期の試験日は2/1、2/2の2日間ありますが、1回のWeb出願登録で出願できます。
- ◎ライフデザイン学科、社会情報学科、人間福祉学科、短大全学科は2/1、2/2の2日間とも試験を実施します。同一学科・専攻を両日とも出願する場合、入学検定料は2学科・専攻になります。

A方式I期で複数出題する場合

1学科・専攻35,000円ですが、2学科・専攻目から、1学科・専攻につき10,000円になります。

例) I期2/1の日本文学に出願	1学科・専攻分 35,000円	
例) I期2/2の食物学専攻、管理栄養士専攻に出願	2学科・専攻分 45,000円 (35,000円+10,000円)	25,000円 割引
例) I期2/1の情報デザイン専攻、2/2の情報デザイン専攻、2/2の短大家政専攻に出願	3学科・専攻分 55,000円 (35,000円+10,000円+10,000円)	50,000円 割引

B方式で複数出題する場合

1学科・専攻15,000円ですが、2学科・専攻目から、1学科・専攻につき10,000円になります。

例) I期で比較文化学科に出願	1学科・専攻分 15,000円	
例) I期で食物学専攻と管理栄養士専攻に出願	2学科・専攻分 25,000円 (15,000円+10,000円)	5,000円 割引
例) II期でライフデザイン学科、環境情報学専攻、人間福祉学科に出願	3学科・専攻分 35,000円 (15,000円+10,000円+10,000円)	10,000円 割引
例) I期で児童学専攻、II期で短大家政専攻に出願	B方式のI期とII期は、出願期間が異なるので、割引の対象になりません。	

※下線部分は2022年度から変更予定の金額です。
 最新の情報は「入試ガイド2022」(5月上旬発行予定)でご確認ください。

総合型選抜(自己推薦型)

入学者選抜の基本方針

提出された書類に基づく詳細な審査および小論文試験や時間をかけた面接等により、志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に評価する。

- 試験会場 千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部)
多摩キャンパス(人間関係学部)

●総合型選抜(自己推薦型) I期

学部・学科・専攻		出願期間	面接日時発表	第一次選考 面接日	第一次選考 結果発表日	第二次選考 書類提出期間	合格発表日	入学手続期間		
大学	家政学部	被服学科	9/1(水) 9/6(月) 郵送必着	9/17(金) Webで ご確認ください。	9/25(土) 9/26(日) 10/2(土) 10/3(日) のうち、 いずれか1日	10/9(土) Webで ご確認ください。	10/10(日) 10/22(金) 郵送必着	11/1(月) 上記日に 合格者本人あて 合格通知書発送 (合格結果は Webで確認 いただけます。)	11/2(火) 11/8(月) 郵送・消印有効	
		食物学科								食物学専攻☆ 管理栄養士専攻☆
		児童学科								児童学専攻 児童教育専攻
		ライフデザイン学科								
	文学部	日本文学科								
		英語英文学科								
		コミュニケーション文化学科								
	社会情報学部	社会情報学科								社会生活情報学専攻 環境情報学専攻 情報デザイン専攻
		人間関係学部								人間関係学科 社会学専攻 社会・臨床心理学専攻
		人間福祉学科								
比較文化学部	比較文化学科									
短大	家政科	家政専攻								
		生活総合ビジネス専攻								
		食物栄養専攻								
	国文科									
英文科										

☆家政学部食物学科は、9/25(土)午前中に小論文試験を実施しますので、9/25(土)午前中の面接はありません。

※複数の学科・専攻に出願することはできません。

●総合型選抜(自己推薦型) II期

学部・学科・専攻		出願期間	面接日時発表	面接日	合格発表日	入学手続期間	
大学	人間関係学部	人間関係学科	11/29(月) 12/3(金) 郵送必着	12/9(木) Webで ご確認ください。	12/11(土)	12/16(木) 上記日に合格者本人あて 合格通知書発送 (合格結果は Webで確認 いただけます。)	12/17(金) 12/22(水) 郵送・消印有効
		社会学専攻					
短大	家政科	家政専攻					
		生活総合ビジネス専攻					
		食物栄養専攻					
	国文科						
英文科							

※複数の学科・専攻に出願することはできません。

出願要件

【総合型選抜(自己推薦型)】

以下の各要件を満たしている女子

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校等を令和4年3月卒業見込みの者または卒業後5年以内(平成28年9月以降の卒業)の者※
- (2) 本学の教育目的や理念を具現するにふさわしい旺盛な学習意欲と問題意識を有し、かつ創造性・行動力などの能力と資質を有する者で、本学を第一志望として入学を志す者
- (3) 本学の学修・教育環境を積極的に活用し、志望理由としてあげた自己の目標や構想を実現するに十分な意欲と能力を有する者
- (4) 短期大学部家政科食物栄養専攻を志望する者は、「化学基礎」および「生物基礎」を履修している者
ただし、高等学校および中等教育学校卒業(見込み)者以外の者については、上記と同程度の学力を有する者

※出願要件(1)については以下の者も含まれます。

- ・通常の課程による12年の学校教育を令和4年3月修了見込みの者および修了後5年以内の者
- ・学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同程度の学力があると認められる者および令和4年3月31日までにこれに該当する見込み者で令和4年3月31日までに18歳以上かつ23歳以下の者

選考方法

以下を総合して合否を判定します。

- ・出願書類(総合型選抜キャリア計画書、調査書等)
- ※文学部英語英文学科・短期大学部英文科では「選考において重視する項目」で指定されている英語の資格・検定試験のスコアを取得している場合は、総合型選抜キャリア計画書の一部(「各学科・専攻からの課題」)への取り組みを免除します。
- ・面接(約30分間、個人面接) 面接では、志望理由、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。
- ・小論文(60分間、家政学部食物学科のみ) ただし、面接、小論文(該当学科のみ)のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- ・I期のみ2段階選考を実施し、第一次選考の通過者を対象に「入学までの学習計画書」を提出していただきます。

◆各学科・専攻の面接方法と内容については、P.26の「2022年度総合型選抜(自己推薦型・情報技術評価型)・学校推薦型選抜(公募制)の面接内容について」でご確認ください。

2021年度(前年度) 総合型選抜(自己推薦型) 小論文テーマ

総合型選抜(自己推薦型)と旧AO入試I期の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。小論文は文章読解論述型、資料分析型、テーマ型、理科論述型、設問解答型などの形式もしくはこれらの形式を複数組み合わせる形で出題されます。

大学	家政学部	食物学科	食物学専攻	下の図(目標とするBMIの範囲の分布(20歳以上、性・年齢階級別)) / 出典:厚生労働省「平成29年国民健康・栄養調査報告」一部改変、省略を見て、問1~問3の設問に答えなさい。 問1. 図から読み取れることを記述しなさい。 問2. 図の結果から、どのような健康上の問題点があると考えられるか説明しなさい。 問3. 問2の問題点を改善するための取り組みについて、あなたの考えを述べなさい。
----	------	------	-------	---

総合型選抜(情報技術評価型)

入学者選抜の基本方針

提出された書類に基づく詳細な審査および面接等により、志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に評価する。

●試験会場 千代田キャンパス(社会情報学部)

●総合型選抜(情報技術評価型)

学部・学科・専攻			出願期間	面接日時発表	第一次選考 面接日	第一次選考 結果発表日	第二次選考 書類提出期間	合格発表日	入学手続期間
大学	社会情報学部	社会情報学科	情報デザイン専攻	9/1(水)	9/17(金) Webで ご確認ください。	9/25(土)	10/9(土) Webで ご確認ください。	11/1(月)	11/2(火)
				9/6(月) 郵送必着		9/26(日)		10/10(日)	
					10/2(土)		10/22(金) 郵送必着	合格者本人あて 合格通知書発送 (合否結果は Webでご確認 いただけます。)	郵送・消印有効

出願要件

【総合型選抜(情報技術評価型)】※社会情報学部社会情報学科情報デザイン専攻のみ実施

以下の各要件を満たしている女子

- 高等学校もしくは中等教育学校等を令和4年3月卒業見込みの者または卒業後5年以内(平成28年9月以降の卒業)の者※
- 本学の教育目的や理念を具現するにふさわしい旺盛な学習意欲と問題意識を有し、かつ創造性・行動力などの能力と資質を有する者で、本学を第一志望として入学を志す者
- 本学の学修・教育環境を積極的に活用し、志望理由としてあげた自己の目標や構想を実現するに十分な意欲と能力を有する者
- 以下のいずれかの要件を満たしている者
 - 日本情報オリンピック(JOI)予選の成績がBランク以上の者
 - 情報処理推進機構が実施する基本情報技術者試験の合格者
 - 他の資格試験またはコンテスト等の受賞により、上記①②と同等以上の情報技術を有する者

※出願要件(1)については以下の者も含まれます。

- 通常の課程による12年の学校教育を令和4年3月修了見込みの者および修了後5年以内の者
- 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和4年3月31日までにこれに該当する見込み者で令和4年3月31日までに18歳以上かつ23歳以下の者

選考方法

以下を総合して合否を判定します。

- 出願書類(総合型選抜キャリア計画書、調査書等)

・面接(約15分間、個人面接)

面接では、志望理由、学部・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

ただし、面接を受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。

- 2段階選考を実施し、第一次選考の通過者を対象に「入学までの学習計画書」を提出していただきます。

◆面接方法と内容については、P.26の「2022年度総合型選抜(自己推薦型・情報技術評価型)・学校推薦型選抜(公募制)の面接内容について」でご確認ください。

Q&A

『令和4(2022)年度 総合型選抜学生募集要項』を必ずご確認ください

Q1 総合型選抜(自己推薦型)I期と総合型選抜(情報技術評価型)の両方に出願することはできますか?

A1 総合型選抜(自己推薦型)I期と総合型選抜(情報技術評価型)の両方に出願することはできません。

Q2 志望学科・専攻の「選考において重視する項目」(P.9~10)に、私の活動があてはまらないのですが、全く評価されないのですか?

A2 特に重視する、ということですので、項目以外の活動が全く評価されないわけではありません。出願書類や面接で、あなたが今まで頑張ってきたことや、その活動によって得たもの、入学後の学習目的や将来の計画などを、しっかりアピールしてください。

Q3 指定校制と総合型選抜I期に出願することはできますか?

A3 出願することはできます。指定校制については高校での選考との兼ね合いもありますので、出願する前に高校の先生とよく相談してください。

◆総合型選抜のQ&AについてはP.25にも掲載しています。併せてご確認ください。

入試の
ポイント
募集人員

P.1

アドミ
ンシ
ョン
ポ
リ
シー

P.3

入試
レ
ン
ダ
ー
資料請求
入学
検
定
料

P.5

総合
型
選
抜

学
校
推
薦
型
選
抜
社
会
人
・
外
国
人
留
学
生
入
試

P.11

一
般
選
抜
A
方
式

P.17

W
e
b
出
願

P.20

一
般
選
抜
B
方
式

P.21

編
入
学
学
費

P.23

Q
&
A

P.25

入
試
デ
ー
タ

P.27

総合型選抜(自己推薦型・情報技術評価型)『選考において重視する項目』

家政学部

●被服学科

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 高校での授業「家庭基礎」「家庭総合」「生活デザイン」等において学習した内容とその成果
- 5) 衣服など身の回りのものに対して幅広い関心を持ち、問題意識を持って生活している

●食物学科

- 1) 目的意識:食物学科の教育理念を理解し、強い目的意識をもって勉学に励む意欲を有していること
- 2) 食への関心度:食と人のかかわりについて、幅広い関心、問題意識を持ち、積極的に学ぶ姿勢
- 3) コミュニケーション力:自分の考えを的確に伝えることができ、他者の意見を聴く柔軟な姿勢を持っていること
- 4) 理科科目の履修(特に化学基礎および生物基礎の成績を評価する)
- 5) 部活動や生徒会活動など:高校時の学内外の活動においてブロック大会または全国大会出場(マネージャー含む)した経験、芸術、文化、ボランティアなどにおける活動実績

●児童学科

児童学科の理念を理解し、子どもについて強い関心と問題意識を有していることを前提とする

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
 - 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
 - 3) 高等学校等での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)
例:高校での授業「総合的な学習(探究)の時間」等において取り組んだ課題研究等とその成果
- 上記1)~3)のいずれかの項目および子どもと関わる活動の体験

●ライフデザイン学科

- 1) 広く社会に対する関心を持ち、高等学校等での学習に意欲的に取り組んでいること
- 2) ライフデザインという学科の理念を理解し、強い目的意識をもって勉学に励む意欲を有していること
- 3) 以下の項目のうち、1つ以上について自己アピールができること
 - ① 学業と両立させた上での学術・文化・芸術・スポーツなどの活動(部活動、稽古事、市民サークル、研究、創作発表、コンクール、競技など)における努力、協働、達成の経験と実績
 - ② ボランティア活動など、自主的な活動への継続的な参加実績
 - ③ 学内外の活動における指導的な役割経験や実績(生徒会活動など)

文学部

●日本文学科

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 次の資格・検定試験や水準を得ていること
日本漢字能力検定準1級以上(日本漢字能力検定協会)
- 5) 高等学校等での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)。特に「国語」に対する強い関心と努力を評価する

●英語英文学科

英語英文学科の特性への十分な理解を前提にして、次の項目のうち、1つ以上

- 1) 高等学校等での英語学習に対する強い関心と努力の足跡(学習意欲、学習への取り組み、成果など)
- 2) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 3) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 4) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得ならびに正式な評価
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT® 42点以上/TOEIC® 1150点以上*1/TOEIC® S&W240点以上(IPも可)/TOEIC® L&R550点以上(IPも可)/IELTS4.0以上/GTEC CBTタイプ960点以上
- 6) 海外語学留学・研修への積極的な参加

●コミュニケーション文化学科

コミュニケーション文化学科の特性への十分な理解を前提にして、次の項目のうち、1つ以上

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツ・海外留学経験などにおける活動実績(部活動、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 高等学校等での学習。特に英語などの語学および国語、現代社会への強い関心と努力を評価する
- 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得ならびに正式な評価
日本漢字能力検定準1級以上(日本漢字能力検定協会)/実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT® 42点以上/TOEIC® 1150点以上*1/TOEIC® S&W240点以上(IPも可)/TOEIC® L&R550点以上(IPも可)/IELTS4.0以上/GTEC CBTタイプ960点以上/実用フランス語技能検定5級以上(フランス語教育振興協会)/中国語検定4級以上(日本中国語検定協会)/漢語水平考(HSK)2級以上/ドイツ語技能検定5級以上(ドイツ語学文学振興会)/ハングル能力検定4級以上(ハングル能力検定協会)/韓国語能力試験(TOPIK)2級以上(韓国教育省)

●英語、国語の資格・検定試験の証明書類および有効期限についてはP.1でご確認ください。それ以外の各学科・専攻の定める「選考において重視する項目」で指定されている資格・検定試験を取得している場合は、各実施機関の発行する証明書類(コピー可)の提出をもって取得を認定します。

社会情報学部

●社会情報学科 社会生活情報学専攻

- 1) 関心のあるテーマについて自主的な学習・研究を行い成果をあげたこと
- 2) 高等学校等での学習(学習意欲、学習への取り組み、成果など)、特に「地理歴史」「公民」に対する強い関心があり努力をしたこと
- 3) 学内外の活動(生徒会活動、委員会活動など)において指導的な役割を果たしたこと
- 4) ボランティア活動などに自主的・継続的に参加した実績があること
- 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/GTEC(4技能版)690点以上/GTEC CBTタイプ690点以上

●社会情報学科 環境情報学専攻

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 環境問題に対する強い関心と、それらを学ぶのに相応しい資質
- 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/GTEC(4技能版)690点以上/GTEC CBTタイプ690点以上

●社会情報学科 情報デザイン専攻

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける顕著な活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技会など)
- 2) 高等学校等での学習、特に「情報」「数学」に対して努力し得られた実績(成績、賞、作品等)
- 3) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
ITパスポート、基本情報技術者、情報検定(J検)の情報システム試験(1科目以上)、情報活用試験(3級以上)、情報デザイン試験(初級以上)などの資格・検定試験。このほか各種協会が実施するこれらに準ずる情報処理や情報デザインに関する資格・検定試験
- 4) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 5) ボランティア活動などへの継続的な参加実績
- 6) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/GTEC(4技能版)690点以上/GTEC CBTタイプ690点以上

人間関係学部

●人間関係学科 社会学専攻

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 本専攻の教育理念、および、学習内容の理解のため、今年度のオープンキャンパスの「教員による個別相談」コーナーで、教員から説明を受けていることが望ましい*2
- 5) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT® 42点以上/TOEIC® 1150点以上(L&R550点以上、かつS&W240点以上[IPも可])^{*1}/IELTS4.0以上/GTEC CBTタイプ960点以上

●人間関係学科 社会・臨床心理学専攻

- 1) 本専攻の教育理念、および学習内容をよく理解していること。そのために、今年度のオープンキャンパスの「教員による個別相談」コーナーで、教員からの説明を受けていることが望ましい*2
- 2) 心理学に対する強い関心と学ぶ意欲を持っていること
- 3) 他者の意見・質問を的確に理解し、自分の考えを論理的に伝えられること
- 4) グループ学習で求められる基本的な協調性や責任感を持っていること
- 5) 学術・文化・芸術・スポーツ・ボランティアなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 6) 次のいずれかの資格・検定試験およびそれに相当する他の英語能力資格の取得
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT® 42点以上/TOEIC® 1150点以上(L&R550点以上、かつS&W240点以上[IPも可])^{*1}/IELTS4.0以上/GTEC CBTタイプ960点以上

●人間福祉学科

- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 次のいずれかの資格・検定試験の取得
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/GTEC(4技能版)690点以上/GTEC CBTタイプ690点以上
- 5) 本学科の教育理念、および、学習内容の理解のため、今年度のオープンキャンパスの「教員による個別相談」コーナーで、教員から説明を受けていることが望ましい*2

※1 TOEIC®S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC®L&Rのスコアと合算した合計点
※2 オープンキャンパスで教員の説明を受けることができない場合は、個別に相談に応じますので、多摩校教育・学事支援グループ(TEL.042-372-9970)までご連絡ください。

比較文化学部

- 比較文化学科
比較文化学科の特性への理解を前提にして、以下にあげる項目のうち1つ以上の実績もしくは証明
- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技、長期留学など)
- 2) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 3) 学内外の活動における指導的な役割の実績(生徒会活動、委員会活動など)
- 4) 次のいずれかの資格・検定試験や水準を目安とする語学力の証明
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/TEAP225点以上/TOEFL iBT®42点以上/TOEIC®1150点以上(L&R550点以上、かつS&W240点以上[IPも可])^{*1}/IELTS4.0以上/GTEC CBTタイプ960点以上/実用フランス語技能検定5級以上(フランス語教育振興協会)/中国語検定4級以上(日本中国語検定協会)/漢語水平考試(HSK)2級以上/ドイツ語技能検定5級以上(ドイツ語学文学振興会)

短期大学部

- 家政科 家政専攻
- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 2) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 3) 高等学校での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)
例:高校での授業「総合的な学習(探究)の時間」等において取り組んだ課題研究等とその成果
- 4) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 5) 資格・検定試験の取得実績(食物調理技術検定/被服製作技術検定/実用英語技能検定(英検)(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)または他の英語能力資格/日本漢字能力検定/全商ビジネス文書実務検定など)
- 家政科 生活総合ビジネス専攻
- 1) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)

- 2) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)
- 3) 高等学校での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)
例:高校での授業「総合的な学習(探究)の時間」等において取り組んだ課題研究等とその成果
- 4) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績

- 家政科 食物栄養専攻
- 1) 食物栄養専攻の教育理念を理解し、強い目的意識をもって勉学に励む意欲
- 2) 健康や食生活について、幅広い関心や問題意識をもち、積極的に学ぶ姿勢
- 3) 高等学校での学習について(特に化学基礎および生物基礎に対する学習意欲や学習への取り組み、成果など)
- 4) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会など)

- 国文科
- 1) 高等学校等での学習(学習意欲、学習への取り組み、成果など)。特に、「国語」学習に対する強い関心と努力
- 2) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技、国語以外の各種検定など)
- 3) ボランティア活動などへの自主的・継続的な参加実績
- 4) 学内外の活動における指導的な役割(生徒会活動、委員会活動など)

- 英文科
英文科の特性への十分な理解を前提にして、次の項目のうち、1つ以上
- 1) 高等学校等での学習について(学習意欲、学習への取り組み、成果など)。特に、簡単な自己紹介を英語で行うことなど「英語」に対する強い関心と努力
- 2) 学術・文化・芸術・スポーツなどにおける、現在までに至る継続的な活動実績(部活動、研究、創作発表、コンクール、競技など)
- 3) ボランティア活動・生徒会活動・委員会活動などへの顕著な参加実績
- 4) 次のいずれかの資格・検定試験およびそれに相当する他の英語能力資格の取得
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)/GTEC(4技能版)690点以上/GTEC CBTタイプ690点以上/TOEIC®625点以上(IPも可)^{*1}
- 5) 海外語学留学・研修への積極的な参加

●総合型選抜の流れ

1	大妻を知る	オープンキャンパスなどに参加し、志望学科・専攻への理解を深めてください。			
2	学生募集要項・願書入手	学生募集要項・願書は本学のホームページから請求または本学窓口、オープンキャンパスで入手してください。第一志望の学科・専攻が決まったら、出願書類を作成してください。			
3	出願	出願書類をそろえ、郵送で提出してください。			
4	受験票を受け取る	本人あてに受験票が届きます。受け取ったら、受験学科・専攻など記載内容が正しいかどうか必ず確認してください。			
5	面接日時確認	Webで面接日時等を確認してください。			
6	自己推薦型I期・情報技術評価型	自己推薦型II期			
	1		第一次選考(面接、小論文試験)※1	1	面接
	2		第一次選考 選考結果発表※2		複数の面接担当で個人面接を行います。 約30分間
3	第二次選考(「入学までの学習計画書」の提出)※2				
7	合格発表→入学手続	合格した方には合格通知と入学手続書類が届きます。入学手続時納入金を納入し、入学手続書類を提出してください。			

*1 小論文試験は家政学部食物学科のみ実施します。
*2 II期にはありません。

学校推薦型選抜(公募制)

入学選抜の基本方針

出身高等学校長の推薦に基づき、調査書等提出書類および各学科・専攻等のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験(小論文)、面接試験により、高等学校等での学習成績、基礎的・基本的な知識、思考力、コミュニケーション能力、学習意欲等を総合して評価する。

- 試験会場 千代田キャンパス〔家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部〕
多摩キャンパス〔人間関係学部〕

	学部・学科・専攻	出願期間	試験日※	合格発表日	入学手続期間		
大学	家政学部	被服学科	11/1(月) 11/9(火) 郵送必着	11/21(日)	12/1(水) 上記日に合格者本人あて合格通知書発送 (合否結果はWebで確認いただけます。)	12/2(木) 12/7(火) 郵送・消印有効	
		食物学科		食物学専攻			11/21(日)
				管理栄養士専攻			11/20(土)
		児童学科		児童学専攻			11/21(日)
				児童教育専攻			11/21(日)
	ライフデザイン学科	11/20(土)					
	文学部	日本文学科		11/21(日)			
		英語英文学科		11/20(土)			
		コミュニケーション文化学科		11/21(日)			
	社会情報学部	社会情報学科		社会生活情報学専攻			11/20(土)
				環境情報学専攻			11/20(土)
				情報デザイン専攻			11/20(土)
	人間関係学部	人間関係学科		社会学専攻			11/20(土)
				社会・臨床心理学専攻			11/20(土)
人間福祉学科	11/20(土)						
比較文化学部	比較文化学科	11/20(土)					
短大	家政科	家政専攻	11/21(日)				
		生活総合ビジネス専攻	11/21(日)				
		食物栄養専攻	11/21(日)				
	国文科	11/21(日)					
	英文科	11/21(日)					

※試験日が異なる学科・専攻であっても複数出願することはできません。

出願要件

以下の各要件を満たし、学校長が推薦する女子
なお、各要件における学習成績の状況は、高等学校等最終学年第1学期末まで、または前期末までのものとする。

大学

- 令和4年3月高等学校(中等教育学校、在外教育施設^{*}を含む)卒業見込みの者
- 本学への入学を第一志望とし、勉学意欲のある者
- 出願する学科・専攻が指定する次の要件を満たす者

- 家政学部、文学部日本文学科、コミュニケーション文化学科、社会情報学部
全体の学習成績の状況が**3.4**以上の者
- 文学部英語英文学科
全体の学習成績の状況が**3.4**以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が**3.4**以上を満たしていても出願を認める。
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む) / TEAP225点以上 / TOEFL iBT[®]42点以上 / TOEIC[®]1150点以上^{*1} / TOEIC[®]S&W240点以上(IPも可) / TOEIC[®]L&R550点以上(IPも可) / IELTS4.0以上 / GTEC CBTタイプ 960点以上
^{*1} TOEIC[®]S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC[®]L&Rのスコアと合算した合計点
- 人間関係学部人間関係学科、比較文化学部
全体の学習成績の状況が**3.4**以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が**3.4**以上を満たしていても出願を認める。
実用英語技能検定試験(英検)2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む) / TEAP225点以上 / TOEFL iBT[®]42点以上 / TOEIC[®]1150点以上(L&R550点以上、かつS&W240点以上[IPも可])^{*1} / IELTS4.0以上 / GTEC CBTタイプ 960点以上
^{*1} TOEIC[®]S&Wのスコアを2.5倍にしてTOEIC[®]L&Rのスコアと合算した合計点

④人間関係学部人間福祉学科

全体の学習成績の状況が**3.4**以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が**3.4**以上を満たしていても出願を認める。
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む) / GTEC(4技能版)690点以上 / GTEC CBTタイプ 690点以上

短大

- 令和4年3月高等学校(中等教育学校、在外教育施設^{*}を含む)卒業見込みの者
- 本学への入学を第一志望とし、勉学意欲のある者
- 出願する学科・専攻が指定する次の要件を満たす者
 - 短期大学部家政科家政専攻、短期大学部英文科
全体の学習成績の状況が**3.0**以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が**3.0**以上を満たしていても出願を認める。
実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む) / GTEC(4技能版)690点以上 / GTEC CBTタイプ 690点以上
 - 短期大学部家政科生活総合ビジネス専攻
全体の学習成績の状況が**3.0**以上の者
 - 短期大学部家政科食物栄養専攻
全体の学習成績の状況が**3.0**以上で、なおかつ「化学基礎」および「生物基礎」を履修している者
 - 短期大学部国文科
全体の学習成績の状況が**3.0**以上で、なおかつ国語の学習成績の状況が**3.2**以上の者
ただし、次にあげる資格・検定試験のうち、いずれかの基準を満たした者は、全体の学習成績の状況が**3.0**以上、かつ、国語の学習成績の状況が**3.2**以上を満たしていても出願を認める。
日本漢字能力検定2級以上 / 日本語検定3級以上 / 語彙・読解力検定準2級以上 / 実用英語技能検定試験(英検)準2級以上(CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む) / GTEC(4技能版)690点以上 / GTEC CBTタイプ 690点以上

※文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設

◆英語、国語の資格・検定試験の証明書類および有効期限についてはP.17でご確認ください。

選考方法

- 小論文(60分間、文学部英語英文学科、短期大学部英文科除く)、面接および調査書などの出願書類を総合して合否を判定します。
ただし、小論文(該当学科のみ)、面接のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

◆各学科・専攻の面接方法と内容については、P.26の「2022年度総合型選抜(自己推薦型・情報技術評価型)・学校推薦型選抜(公募制)の面接内容について」でご確認ください。
◆学校推薦型選抜(公募制)の配点については、P.25のQ17でご確認ください。

2021年度(前年度) 学校推薦型選抜(公募制) 小論文テーマ

学校推薦型選抜(公募制)と旧公募推薦入試の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。小論文は学科・専攻により文章読解論述型、資料分析型、テーマ型、理科論述型、設問解答型などの形式もしくはこれらの形式を複数組み合わせで出題されます。

大学	家政学部	被服学科	<p>問1. 被服や繊維製品には「表示」が付いていますが、これによってその製品の情報を購入者や使用者に伝えることができます。この「表示」にはどのようなものがあるか、例を挙げながら400字以上600字以内で述べてください。</p> <p>問2. 以下の文章を読んで、(1)(2)の設問に答えなさい。</p> <p>近年、高齢化社会において、健康で豊かな衣生活を送るために様々な工夫がされている。また、年齢や性別や障害のあるなしにかかわらず、「誰もがおしゃれを楽しむことができる」というノーマライゼーションの考え方はファッションにおいても重要である。</p> <p>(1) 高齢者の身体的な特徴をあげて、それらに対応をした衣服について機能性とデザイン性の観点から、あなたの考えを200字以上300字以内で述べなさい。</p> <p>(2) 誰もがおしゃれを楽しむことができる環境の実現のために、考えられる問題点をあげて、それをどのように解決することができるか、あなたの考えを200字以上300字以内で述べなさい。</p>	
		食物学専攻	<p>下の図1(「炭水化物エネルギー比率と食事摂取基準の目標量(DG)(20歳以上、性・年齢階級別)」)/出典:厚生労働省「平成26年度国民健康・栄養調査」、「日本人の食事摂取基準(2015年版)策定検討会報告書」、省略、図2(「1日の食事での主食としての穀類摂取状況(20歳以上、性別)」)/出典:厚生労働省「平成26年度国民健康・栄養調査」、省略より読んで、以下の問1~問3に答えよ。</p> <p>問1. 日本人成人の炭水化物エネルギー比率(図1)から読み取れることを述べよ。</p> <p>問2. 炭水化物が多く含まれる食品を5つ以上あげよ。</p> <p>問3. 主食としての穀類摂取状況(図2)の結果から、推測できる食生活の現状を述べよ。</p>	
			管理栄養士専攻	<p>下の表1~表3(表1「鉄の食事摂取基準(mg/日)」/出典:厚生労働省「日本人の食事摂取基準2020年度版」一部改定、省略、表2「鉄の摂取量(1歳以上、男性・年齢階級別)(1人1日当たり平均値)」、表3「鉄の摂取量(1歳以上、女性・年齢階級別)(1人1日当たり平均値)」/出典:厚生労働省「平成30年度国民健康・栄養調査結果の概要」より作成、いずれも省略)、図(「鉄分の摂取量の年次推移(性別・20歳以上・平均値)」/出典:国立健康・栄養研究所「健康日本21(第二次)分析評価事業」栄養摂取状況調査資料改定、省略)は、日本人の鉄摂取量に関する資料である。これらをよく読んで、問1~問3に答えよ。</p> <p>問1. 表1を参照して、表2「鉄の摂取量(1歳以上、男性・年齢階級別)」、表3「鉄の摂取量(1歳以上、女性・年齢階級別)」から読み取れることを述べよ。</p> <p>問2. 図は、鉄摂取量の年次推移(性別・20歳以上・平均値)を示している。この図から読み取れる鉄摂取量に関する問題点と、あなたが考える問題の解決方法を述べよ。</p> <p>問3. 鉄を多く摂取するために、積極的に勧める食材や調理方法について述べよ。</p>
	児童学専攻	児童学専攻	<p>男性の育児参加と仕事等の両立に向け、国は「イクメンプロジェクト」等を推進し、近年、男性の育児休業取得率は上昇傾向にあります。しかし、令和2年度「男女共同参画白書」(内閣府)には、以下のような調査結果が示されています。そこで、図1「夫婦別に見た主な育児の実施頻度(妻・夫)」(出典:令和元年度内閣府委託調査「株式会社リベルタス・コンサルティング」家事等と仕事のバランスに関する調査)より作成、省略)の内容について、最初に気づいた点を要約したうえで、どのようにしたら男性の育児参加等を含む男女共同参画社会を具体化することができるのか、あなた自身の考えを800字以内で論じてください。</p>	
		児童教育専攻	<p>あなたは、小学校の自然観察グループのボランティアとして活動しています。10月の日曜日、あなたは小学生20人を引率し、学校の近所にある動物園へ徒歩で行くことになりました。この動物園に行く目的は、動物の行動や形態の種による多様性や共通性を見つけることです。行事の当日、あなたはどのような指示を動物園に入園する前に子どもたちに行いますか。また、その指示を行うことによって子どもたちがどのような動きを行うことを想定しますか。あなたの考えを700字以上800字以内で論じてください。</p>	
	ライフデザイン学科	<p>以下の(1)(2)の両方の課題について、所定の用紙に合わせて800字以内で答え下さい。</p> <p>(1) 現在の生活で、日本人が直面している問題や解決したい課題について、述べて下さい。ただし、生活については、あなたの身近なことから世界情勢まで幅広く考えた上で、あなたが特に取り上げたいものを選んで下さい。</p> <p>(2) (1)で述べた課題を解決するために、本学科でどのようなことを学びたいか、述べて下さい。</p>		
	文学部	日本文学科	<p>次の文章(川上未映子「世界クッキー」より、省略)を読んで、後の課題に答えなさい。</p> <p>【課題】傍線部「個性」をめぐる自分のふだんの態度が、このような二重規範に陥る可能性があるかもしれないと疑ってみるのはいいことです」という筆者の考えに対するあなたの意見を、具体例を挙げながら、600字以内で記しなさい。</p>	
		コミュニケーション文化学科	<p>以下の文章「先進国、出生率軒並み低下 手厚い支援のフランスも、省略)」、「日本経済新聞」(2020/6/5 22:00日本経済新聞電子版)に掲載された記事です。少子化が社会問題としてよく取り上げられていますが、このことは多くの先進国でも共通の課題となっています。あなたはこの状況についてどのように考えますか。記事の内容を参考に具体例も挙げながら、そのように考える根拠について800字以内で述べなさい。</p>	
	社会情報学部	社会情報学専攻	社会生活情報学専攻	<p>以下の日本社会についての2つの資料(資料1「男女賃金格差と合計特殊出生率」/出典:厚生労働省「賃金構造基本統計調査」および「人口動態統計」より、省略、資料2「在留外国人人口(単位:人)」/出典:法務省「外国人登録国籍別人員調査一覧表」、「出入国管理統計年報」および「在留外国人統計」より、省略)を読みとき、1975年から現在までに経済や社会に起きていると考えられる変化について、その理由も含め、あなたの見解を600字~800字程度で論じなさい(字数は多少オーバーしてもかまわない)。</p>
			環境情報学専攻	<p>現在、様々な環境問題への取り組みが行われていますが、あなたの関心がある環境問題への取り組みを説明し、それに対するあなたの考えを論述しなさい。なお、論述にあたっては以下の3点を守ること。</p> <p>① 自分なりの題名を考え、解答用紙上段にある所定の題名欄に記入すること。</p> <p>② 下記に記載されている20のキーワードの中から、少なくとも5つを使用し、使用したキーワードの箇所すべてに波線で下線をつけること。</p> <p>③ 800字以内にまとめること。</p> <p>【キーワード】スマートハウス/低炭素社会/ゼロエミッション/企業の社会的責任/再生可能エネルギー/マイクロプラスチック/SDGs(持続可能な開発目標)/地球温暖化/リサイクル/生物多様性/化石燃料/生態系/グリーン購入/レジ袋/食糧問題/異常気象/外来生物/ゴミ問題/里山里海/海面上昇</p>
情報デザイン専攻		<p>今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、学校は休校が余儀なくされ、Stay homeの掛け声のもと外出自粛が求められました。その結果、授業、買い物、旅行、通院、スポーツ、文化活動等、生活のさまざまな場面でオンラインを活用した学習やサービス、コミュニケーションが展開されました。あなたの身近でのオンライン活用事例の一つを取り上げ、そのメリットとデメリットについて理由を添えて600字以内で自分の考えを述べてください。</p>		
人間関係学部	人間関係学専攻	社会学専攻	<p>「ハラスメント」は日常生活でもよく使われるようになりました。「ハラスメント」という言葉の登場は、現代社会における出来事の見方やどのような影響を与えたと考えますか。以下の(1)と(2)を冒頭に述べてから設問に答えなさい(800字程度)。</p> <p>(1) 「ハラスメント」の意味</p> <p>(2) あなたが「ハラスメント」と考える具体的な事例</p>	
		社会・臨床心理学専攻	<p>災害が与える影響について、できるだけ多角的な視点から、あなたの考えを800字以内で論じてください。(横書き)</p>	
短大	家政科	人間福祉学科	<p>我が国は、「新型コロナウイルス(COVID-19)」の感染拡大に伴い、地域社会の中で社会福祉に関わる様々な課題が噴出しています。そこで重要と思われる生活課題を1つ取り上げ、その理由を述べたうえで、その課題解決のためには何をすべきだと思うか。あなたの考えを具体的に述べなさい。(800字以内)</p>	
		比較文化学科	<p>文章は、鹿島茂「レ・ミゼラブル」百六景の一節である。ヴィクトル・ユゴーの小説である「レ・ミゼラブル」(1862)には、貧困のために一本のパンを盗んだことから刑務所に19年間服役したジャン・ヴァルジャンをはじめ、悲惨な運命をたどる多くの人々が登場する。その中で、ミリエル司教は、ジャン・ヴァルジャンが更生するきっかけをつくる重要な登場人物である。2ページ以降の文章(省略)を読んで、</p> <p>① 傍線部(1)「人々は司教が処刑場を避けて通ることに気づいた」とあるが、司教はなぜ処刑場を避けて通ったのか。考えられることを100字以内(句読点等を含む)でまとめなさい。</p> <p>② 傍線部(2)「ユゴーは、新しい社会で人々を導くには、魂の救済者であると同時に社会の改革者でなければならないと考えていた」とあるが、ユゴーはなぜこのように考えたのか。また、現代にもこうした考え方が必要かどうか、あなたの考えを500字以内(句読点を含む)で論じなさい。</p>	
		家政専攻	<p>現代社会において、あなたが今注目する話題について、衣食住、健康、環境などに関するものの中から、具体例を1つあげて述べてください。(400字以上、600字以内で横書きにすること)</p>	
国文科	生活総合ビジネス専攻	<p>次のどちらかのテーマを選び、400字~600字であなたの考えを述べなさい。</p> <p>① テレワークと「仕事と家庭の両立」</p> <p>② テレワークと「地方活性化」</p>		
	食物栄養専攻	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により働き方や生活スタイルは変化し、自宅で食事を摂ることが多くなっています。そこで、家庭内での食事の摂り方における工夫点や注意点について、あなたの考えを述べてください。(400字以上600字以内で横書きにすること)</p>		
国文科	<p>次の文章(川上未映子「世界クッキー」より、省略)を読んで、後の課題に答えなさい。</p> <p>【課題】傍線部「個性」をめぐる自分のふだんの態度が、このような二重規範に陥る可能性があるかもしれないと疑ってみるのはいいことです」という筆者の考えに対するあなたの意見を、具体例を挙げながら、600字以内で記しなさい。</p>			

学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)

入学者選抜の基本方針

出身高等学校長の推薦に基づき、調査書等提出書類および各学科・専攻等のアドミッション・ポリシーに準拠した筆記試験(小論文)、面接試験により、高等学校等での学習成績、コミュニケーション能力、学習意欲、本学学風の継承等を総合して評価する。

- 試験会場 千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部)
多摩キャンパス(人間関係学部)

学部・学科・専攻		出願期間	試験日※	合格発表日	入学手続期間		
大学	家政学部		被服学科	11/21(日)	12/1(水) 上記日に 合格者本人あて 合格通知書発送 (合格結果は Webで確認 いただけます。)	12/2(木) 12/7(火) 郵送・消印有効	
			食物学専攻	食物学専攻			11/21(日)
				管理栄養士専攻			11/20(土)
			児童学専攻	児童学専攻			11/21(日)
				児童教育専攻			11/21(日)
	ライフデザイン学科	11/20(土)					
	文学部		日本文学科	11/21(日)			
			英語英文学科	11/20(土)			
			コミュニケーション文化学科	11/21(日)			
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	11/20(土)			
環境情報学専攻			11/20(土)				
情報デザイン専攻			11/20(土)				
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	11/20(土)				
		社会・臨床心理学専攻	11/20(土)				
比較文化学部	比較文化学科		11/20(土)				
短大	家政科		家政専攻	11/21(日)			
			生活総合ビジネス専攻	11/21(日)			
			食物栄養専攻	11/21(日)			
	国文科		11/21(日)				
	英文科		11/21(日)				

※試験日が異なる学科・専攻であっても複数出願することはできません。

出願要件

以下の各要件を満たし、学校長が推薦する女子
なお、各要件における学習成績の状況は、高等学校等最終学年第1学期末まで、または前期末までのものとする。

大学

- 令和4年3月高等学校(中等教育学校、在外教育施設^{※1}を含む)卒業見込みの者
- 本制度の趣旨を理解し、本学を第一志望として入学を希望する者
- 大妻コタカ記念会会員(同窓会員)^{※2}の子女(孫、妹を含む)、または、本学(大学院・大学・短大)在学生の姉妹もしくは、けやき会会員(大妻中野高等学校卒業生)または、芳梅会会員(大妻嵐山高等学校卒業生)の子女(孫、妹を含む)
- 全体の学習成績の状況が3.2以上の者

短大

- 令和4年3月高等学校(中等教育学校、在外教育施設^{※1}を含む)卒業見込みの者
- 本制度の趣旨を理解し、本学を第一志望として入学を希望する者
- 大妻コタカ記念会会員(同窓会員)^{※2}の子女(孫、妹を含む)、または、本学(大学院・大学・短大)在学生の姉妹もしくは、けやき会会員(大妻中野高等学校卒業生)または、芳梅会会員(大妻嵐山高等学校卒業生)の子女(孫、妹を含む)
- 出願する学科・専攻が指定する次の要件を満たす者
 - 短期大学部家政科家政専攻、短期大学部家政科生活総合ビジネス専攻、短期大学部英文科
全体の学習成績の状況が3.0以上の者
 - 短期大学部家政科食物栄養専攻
全体の学習成績の状況が3.0以上で、なおかつ「化学基礎」および「生物基礎」を履修している者
 - 短期大学部国文科
全体の学習成績の状況が3.0以上で、なおかつ国語の学習成績の状況が3.2以上の者

※1 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設

※2 大妻コタカ記念会会員(同窓会員)

・大妻女子大学大学院、大妻女子大学、大妻女子大学短期大学部、大妻高等学校、大妻多摩高等学校、大妻中学校、大妻多摩中学校の卒業生で大妻コタカ記念会会費納入者
・大妻女子大学大学院、大妻女子大学、大妻女子大学短期大学部の在学者

◆同窓生子女を証明する書類についてはP.25 Q13でご確認ください。

選考方法

- 調査書などの出願書類、面接および小論文(60分間、家政学部食物学管理栄養士専攻のみ)を総合して合否を判定します。
ただし、面接、小論文(該当学科のみ)のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由(建学の精神への理解を含む)、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

◆各学科・専攻の面接方法と内容については、本学ホームページ「入試・入学」の「入試・入学FAQ」に掲載しています。

2021年度(前年度)学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)小論文テーマ

学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)と旧同窓生子女推薦入試の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。

大学	家政学部	食物学 管理栄養士専攻	<p>下の表1～表3(表1「鉄の食事摂取基準(mg/日)」/出典:厚生労働省「日本人の食事摂取基準2020年度版」一部改変、省略、表2「鉄の摂取量(1歳以上、男性・年齢階級別)(1人1日当たり平均値)」、表3「鉄の摂取量(1歳以上、女性・年齢階級別)(1人1日当たり平均値)」/出典:厚生労働省「平成30年国民健康・栄養調査結果の概要」より作図、いずれも省略)、図(「鉄分の摂取量の年次推移(性別・20歳以上・平均値)」/出典:国立健康・栄養研究所「健康日本21(第二次)分析評価事業」栄養摂取状況調査資料改変、省略)は、日本人の鉄摂取量に関する資料である。これらをよく読んで、問1～問3に答えよ。</p> <p>問1.表1を参照して、表2「鉄の摂取量(1歳以上、男性・年齢階級別)」、表3「鉄の摂取量(1歳以上、女性・年齢階級別)」から読み取れることを述べよ。</p> <p>問2.図は、鉄摂取量の年次推移(性別・20歳以上・平均値)を示している。この図から読み取れる鉄摂取量に関する問題点と、あなたが考える問題の解決方法を述べよ。</p> <p>問3.鉄を多く摂取するために、積極的に動ける食材や調理方法について述べよ。</p>
----	------	----------------	--

社会人入試

入学者選抜の基本方針

高等学校(大学・短大を含む)等卒業後の社会人としての経歴などを斟酌し、各学科・専攻の教育方針に適合した人物であるか提出書類、小論文、面接等により志願者の能力・適性・学習意欲等を総合して評価する。

●試験会場 千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部) 多摩キャンパス(人間関係学部)

学部・学科・専攻		出願期間	試験日※	合格発表日	入学手続期間	
大学	家政学部	被服学科	11/21(日)	12/1(水) 上記日に合格者本人あて合格通知書発送 (合格結果はWebでご確認いただけます。)	12/2(木) 12/7(火) 郵送・消印有効	
		食物学科	食物学専攻			11/21(日)
		児童学科	児童学専攻			11/21(日)
			児童教育専攻			11/21(日)
	ライフデザイン学科	11/20(土)				
	文学部	日本文学科	11/21(日)			
		英語英文学科	11/20(土)			
		コミュニケーション文化学科	11/21(日)			
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻			11/1(月)
			環境情報学専攻			11/20(土)
			情報デザイン専攻			11/20(土)
		人間関係学部	人間関係学科			11/9(火)
人間関係学部	人間福祉学科	社会学専攻	11/20(土)			
		社会・臨床心理学専攻	11/20(土)			
比較文化学部	比較文化学科	11/20(土)				
短大	家政科	家政専攻	11/21(日)			
		生活総合ビジネス専攻	11/21(日)			
		食物栄養専攻	11/21(日)			
	国文科	11/21(日)				
	英文科	11/21(日)				

※試験日が異なる学科・専攻であっても複数出願することはできません。

出願要件

以下の各要件のいずれかに該当し、かつ令和3年10月31日現在で2年以上の社会人経験を有している女子
ただし、ここでいう社会人経験とは、職業経験(パート・アルバイト等非正規雇用を含む)、社会的活動(NPO、NGO、ボランティア活動等)の経験、主婦等の経験を指し、学校教育法上の学校、専修学校、各種学校および外国の教育機関での在学は含みません。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業し、卒業後6年以上経過した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了し、修了後6年以上経過した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で令和4年3月31日までに24歳に達している者

※日本国以外の国籍を有する者(「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格「永住者」もしくは「平和条約国籍離脱者等入管特例法」に定める「特別永住者」を除く)は、外国人留学生入試を受験してください。

選考方法

- 1 面接、出願書類および小論文(60分間、文学部英語英文学科、短期大学部英文科除く)を総合して合否を判定します。
ただし、面接、小論文(該当学科のみ)のいずれかを受験しなかった場合、受験放棄とみなし、不合格とします。
- 2 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

◆各学科・専攻の面接方法と内容については、本学ホームページ「入試・入学」の「入試・入学FAQ」に掲載しています。

2021年度(前年度)社会人入試 小論文テーマ

社会人入試の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。

※掲載のない学科・専攻は、前年度小論文試験は実施していません。

短大	家政科	食物栄養専攻	新型コロナウイルス感染症の予防対策として、自宅で食事をつくるだけでなく、食事の持ち帰り(中食)やデリバリーなどを利用するケースも増えてきました。そこで、中食などの調理済みの料理を自宅で食べる際に注意すべきことについて、あなたの考えを述べて下さい。(400字以上600字以内で横書きにすること)
----	-----	--------	--

外国人留学生入試

入学者選抜の基本方針

日本国籍を有しない者で、本学および志望学科の教育方針を理解し、本学が定める入学資格および十分な勉学熱意・学力並びに入学後の生活および勉学で困難なく成果をあげられるような日本語能力を有する人物であるか、提出書類、筆記試験(小論文)、面接により総合して評価する。

- 試験会場 千代田キャンパス〔家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部〕
多摩キャンパス〔人間関係学部〕

●外国人留学生入試Ⅰ期

	学部・学科・専攻	出願期間	試験日※	合格発表日	入学手続期間		
大 学	家政学部	被服学科	10/14(木) ∪ 10/20(水) 郵送・消印有効 日本国外からの入学検定料入金、 出願書類送付は認めません。	11/21(日)	12/1(水) 上記日に 合格者本人あて 合格通知書発送 (合格結果は Webでご確認 いただけます。)	12/2(木) ∪ 12/7(火) 郵送・消印有効	
		食物学科		食物学専攻			11/21(日)
				管理栄養士専攻			11/20(土)
		児童学科		児童学専攻			11/21(日)
				児童教育専攻			11/21(日)
	ライフデザイン学科	11/20(土)					
	文学部	日本文学科		11/21(日)			
		英語英文学科		11/20(土)			
		コミュニケーション文化学科		11/21(日)			
	社会情報学部	社会情報学科		社会生活情報学専攻			11/20(土)
				環境情報学専攻			11/20(土)
				情報デザイン専攻			11/20(土)
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	11/20(土)				
		社会・臨床心理学専攻	11/20(土)				
比較文化学部	比較文化学科	11/20(土)					
短 大	家政科	家政専攻	11/21(日)				
		生活総合ビジネス専攻	11/21(日)				
		食物栄養専攻	11/21(日)				
	国文科	11/21(日)					
	英文科	11/21(日)					

※試験日が異なる学部・専攻であっても複数出願することはできません。

●外国人留学生入試Ⅱ期

	学部・学科・専攻	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間		
大 学	家政学部	被服学科	1/12(水) ∪ 1/19(水) 郵送必着 日本国外からの入学検定料入金、 出願書類送付は認めません。	2/6(日)	2/10(木) 上記日に 合格者本人あて 合格通知書発送 (合格結果は Webでご確認 いただけます。)	2/11(金) ∪ 2/16(水) 郵送・消印有効	
		食物学科					食物学専攻
							管理栄養士専攻
		児童学科					児童学専攻
							児童教育専攻
	ライフデザイン学科						
	文学部	日本文学科					
		英語英文学科					
		コミュニケーション文化学科					
	社会情報学部	社会情報学科					社会生活情報学専攻
							環境情報学専攻
							情報デザイン専攻
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻					
		社会・臨床心理学専攻					
比較文化学部	比較文化学科						
短 大	家政科	家政専攻					
		生活総合ビジネス専攻					
		食物栄養専攻					
	国文科						
	英文科						

出願要件

〔入学資格〕

外国人留学生(大妻女子大学外国人留学生規程第2条第1号に該当する者)として入学できる者は、日本国以外の国籍を有し、以下の各号のいずれかに該当し、入学時に「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を取得する者とする。※

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を認定する当該国の検定に合格した者で、令和4年3月31日までに18歳に達する者
- (3) 外国において高等学校に対応する学校の課程が12年未満で、文部科学大臣が指定した準備教育課程または研修施設の課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣が指定したウズベキスタン、スーダン、ペラルーシ、ペルー、ミャンマーまたはロシアの課程を修了した者
- (5) 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEALレベルを有する者、
または国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者
- (6) その他本学において、前記(1)～(5)と同等以上の資格を有すると認められた者で、令和4年3月31日までに18歳に達する者

〔出願要件〕

外国人留学生として出願できる者は、上記〔入学資格〕に該当する者(該当見込者を含む)で、以下の各号すべてに該当する女子とする。

- (1) 「出入国管理及び難民認定法」に定められる「留学」の在留資格を取得できる者※
- (2) 入学後の生活及び勉学において支障のない十分な日本語能力を有する者
- (3) 日本国内に居住し、一家計を立てる成年者で、本人の学費と一身上に関する一切の責任を負える確実な身元保証人がいる者

※Ⅱ期に出願する場合は、「留学」の在留資格を有していることが必要です。

選考方法

1 小論文(60分間)、面接および成績証明書などの出願書類を総合して判定します。

家政学部、文学部日本文学科・コミュニケーション文化学科、社会情報学部社会情報学環境情報学専攻は、当該学科が指定する機関が発行した日本語能力証明書を提出すれば、判定に用います。【評価方法:試験の得点に記載された成績に基づく評価を加算する】

比較文化学部比較文化学科は、日本語能力試験(JLPT)の1級またはN1、日本留学試験(EJU)の日本語の成績(平均点以上)、TOEFL iBT®、TOEIC®の成績証明書を提出すれば、書類審査の対象とします。ただし、当該試験を受験していなくても出願は可能です。

2 面接は、複数の面接担当者で個人面接を行います。面接では、志望理由、学部・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

3 当該学科が指定する機関が発行した日本語能力証明書の提出によって、小論文試験を免除する学部・専攻があります。

◆各学科・専攻の面接方法と内容については、本学ホームページ「入試・入学」の「入試・入学FAQ」に掲載しています。

●小論文試験について

日本語による設問に対し日本語での解答(ただし、文学部英語英文学科、短期大学部英文科を除く)。
文学部英語英文学科は、日本語による設問に対し日本語で解答するものと、英語による設問に対し英語で解答するもの計2問(そのために解答時間を延長することはしない)。
短期大学部英文科は、英語による設問に対し日本語での解答。

●提出書類について

●=いずれかの書類の提出が可能で、指定する基準を満たしていれば、小論文試験を免除します。
☆=取得している成績証明書があれば全て提出してください。判定に用います。【評価方法:満点(100点)に、記載された成績に基づく評価を加算する】
■=書類審査の対象とします。評価の方法は、書類審査の一部として取り入れ、満点(100点)の中での評価項目とします。
当該試験を受験してなくても出願は可能ですが、その場合、当該評価項目の得点はありません。

学部・学科・専攻	国際交流基金及び日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験(JLPT)の「認定結果及び成績に関する証明書」 ※小論文試験免除基準:1級またはN1		独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(EJU)の「日本語」の成績を証明する書類 I期:2020.11、2021.6 実施分 II期:2020.11、2021.11 実施分 ※小論文試験免除基準:平均点以上		TOEFL iBT®、TOEIC®の成績証明書			
	1級またはN1	2級またはN2	平均点以上	平均点未満				
大学	家政学部	被服学科	☆	☆	—	—	—	
		食物学科	食物学専攻	☆	☆	☆	☆	—
			管理栄養士専攻	☆	☆	☆	☆	—
		児童学科	児童学専攻	☆	☆	☆	☆	—
			児童教育専攻	☆	☆	☆	☆	—
	ライフデザイン学科	☆	☆	☆	☆	—		
	文学部	日本文学科	☆	—	☆	—	—	
		英語英文学科	●※1	—	●※1	—	—	
		コミュニケーション文化学科	●※2	☆	☆	☆	—	
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	●	—	●	—	—
環境情報学専攻			●	☆	●	—	—	
情報デザイン専攻			●	—	●	—	—	
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	—	—	—	—	—	
		社会・臨床心理学専攻	—	—	—	—	—	
人間福祉学科	●	—	●	—	—	—		
比較文化学部	比較文化学科	■	—	■	—	■※3		
短大	家政科	家政専攻	●	—	—	—	—	
		生活総合ビジネス専攻	●	—	—	—	—	
		食物栄養専攻	●	—	—	—	—	
	国文科	●	—	—	—	—		
	英文科	●	—	●	—	—		

※1 文学部英語英文学科は小論文試験のうち日本語による設問に対し日本語で解答する問題のみ免除します。
 ※2 文学部コミュニケーション文化学科で日本語能力試験「認定結果及び成績に関する証明書」の1級またはN1を提出した場合、小論文試験を免除し、判定に用います。
 【評価方法:満点(100点)に、記載された成績に基づく評価を加算する】
 ※3 英語の資格・検定試験の内容、証明書類については、7月に本学ホームページで公表される「2022年度 学生募集要項 外国人留学生入試」でご確認ください。

2021年度(前年度)外国人留学生入試 小論文テーマ

外国人留学生入試の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去3年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。
 ※掲載のない学科・専攻は、前年度小論文試験は実施していません。

I期	大学	家政学部	食物学科	管理栄養士専攻	下の表(省略)は、水産庁が発刊した平成30年度水産白書に記載されている「魚介類及び肉類の1人1年当たり消費量(純食料)とたんぱく質の1人1日当たりの消費量の推移」(一部抜粋)を示したものである。 問1.1人1年当たりの魚介類の消費量の推移を肉類と比較して述べよ。 問2.肉類には含まれない魚介類の栄養成分を述べよ。 問3.あなたの食生活における魚介類と肉類の利用頻度と、その理由を述べよ。
			児童学科	児童学専攻	幼児にとってなぜ遊びが大切なのか説明し、その理由と関連付けて、造形的表現活動と結びついたごっこ遊びの具体的な例を800字以内で述べなさい。
		文学部	日本文学科	以下の課題について、600字以内であなたの考えを記しなさい。(下書きも回収します) あなたが日本文学に興味を持つきっかけとなった作品、作家、あるいはテーマなどについて、具体的に述べなさい。	
II期	短大	家政学部	食物学科	管理栄養士専攻	下の図表は、新型コロナウイルス感染症の国内発生動向のグラフと表です(出典:厚生労働省「新型コロナウイルス感染症の国内動向(速報値)令和3年1月6日18時時点」、省略)。問1~3の質問に答えてください。 問1.新型コロナウイルス感染症は、あなたの生活にどのような影響をもたらしていますか。 問2.このグラフと表から、どのようなことがわかりますか。 問3.感染者を増やさないためには、どうしたらよいでしょうか。あなたの考えを述べてください。

■試験日 2/1 (火)	出願期間	1/6(木)~1/20(木) 郵送・消印有効	試験会場	千代田キャンパス(全学部)
	合格発表日	2/6(日) ※文学部は2/5(土)	試験時間	各時限60分間
	入学手続締切日	2/14(月) 郵送・消印有効	解答形式	記述式・マークシート式併用:国語 マークシート式のみ:英語

記号の見方 ●=必ず受験 △=いずれか1科目を受験(△は、時限が異なれば2科目受験が可能です。その場合は高得点の科目で判定します。)

学部・学科・専攻	合格判定に用いる科目数と組み合わせ	満点	調査書※	1時限				2時限		
				国語(配点:100点)				英語(配点:下表に特記のない場合は100点)		
				国語総合◇				コミュニケーション英語I・II、英語表現I		
家政学部	ライフデザイン学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
文学部	日本文学科	2(●と●)	155	5	●	現代文①		古文	漢文	●(50点)
	英語英文学科	2(●と●)	260	10	●	現代文①	現代文②			●(150点)
	コミュニケーション文化学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
社会情報学部	社会生活情報学専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	環境情報学専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	情報デザイン専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
人間関係学部	社会学専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	社会・臨床心理学専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	人間福祉学科	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
短大	家政専攻	1(△)	110	10	△	現代文①	現代文②			△
	生活総合ビジネス専攻	1(△)	110	10	△	現代文①	現代文②			△
	食物栄養専攻	2(●と●)	210	10	●	現代文①	現代文②			●
	国文科	1(●)	110	10	●	現代文①	現代文②			
	英文科	1(●)	110	10						●

※ 調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

◇ 国語では、出題分野の合計得点を各学科・専攻の配点に換算します。

出願する学科等が指定した国語総合の分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

一般選抜のポイント

一般選抜A方式I期は
試験日が同じ学科・専攻でも複数出願できます。

同日の
同時限に行われる
試験問題は、
全学共通です。

(例) 2/1(火)
ライフデザイン学科と
人間福祉学科に出願した場合

国語	現代文①	現代文②	+	英語	コミュニケーション英語I・II 英語表現I
2分野を解答する				解答する	

(例) 2/1(火)
日本文学科と社会学専攻に
出願した場合

国語	現代文①	現代文②	古文	漢文	+	英語	コミュニケーション英語I・II 英語表現I
4分野とも解答する						解答する	

(例) 2/2(水)
社会生活情報学専攻と
比較文化学科に出願した場合

英語	コミュニケーション英語I・II 英語表現I	+	国語	現代文①	現代文②	古文	or	地理 歴史	日本史B	世界史B
解答する			3分野を解答する					どちらかを解答する		

▶ 英語と国語、または英語と地理歴史で合格判定に用いる科目数を満たします。
国語と地理歴史の両方を解答した場合は、高得点の科目で判定します。

(例) 2/2(水)
食物学専攻、管理栄養士専攻と
短大食物栄養専攻に出願した場合

国語	現代文①	現代文②	or	英語	コミュニケーション英語I・II 英語表現I	+	理科	化学※	生物※
2分野を解答する				解答する				どちらかを解答する	

▶ 国語と理科、または英語と理科で合格判定に用いる科目数を満たします。
国語と英語の両方を解答した場合は、高得点の科目で判定します。

※ 化学基礎もしくは生物基礎だけの解答では食物学専攻と管理栄養士専攻の合格判定に用いる科目として満たしません。

2/1(火)、2/2(水)の両日試験を実施している学科・専攻[ライフデザイン学科、社会情報学科、人間福祉学科、短大全学科]は両日とも出願可能です。(※ただし、両日とも試験を受けてください)

■試験日 2/2(水)	出願期間	1/6(木)~1/20(木) 郵送・消印有効	試験会場	千代田キャンパス(全学部)
	合格発表日	2/6(日)	試験時間	各時限60分間
	入学手続締切日	2/14(月) 郵送・消印有効	解答形式	記述式・マークシート式併用:国語・化学 マークシート式のみ:その他の科目

記号の見方 ★=必ず受験 ■=いずれか1科目を必ず受験 □=いずれか1科目を受験(□は、時限が異なれば2科目受験が可能です。その場合は高得点の科目で判定します。)

学部・学科・専攻	科目数と組み合わせ	合格判定に用いる	満点	調査書※	1時限		2時限	3時限								
					国語 (配点:100点)		英語 (配点:100点)	理科・地理歴史・数学 (配点:100点)								
					国語総合◇		コミュニケーション 英語I・II、 英語表現I	化学 ◇	生物 ◇		日本史B	世界史B	数学*3			
大学	被服学科	2(□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★	□	化学基礎 化学*1	□	生物基礎 生物*2					
	家政学部 食物学科	食物学専攻	2(□と■)	210	10	□	現代文① 現代文②	□	■	化学基礎 化学*1	■	生物基礎 生物*2				
		管理栄養士専攻	2(□と■)	210	10	□	現代文① 現代文②	□	■	化学基礎 化学*1	■	生物基礎 生物*2				
	児童学科	児童学専攻	2(★と★)	210	10	★	現代文① 現代文②	★								
		児童教育専攻	2(□と★)	210	10	★	現代文① 現代文②	□	□	化学基礎	□	生物基礎				
	ライフデザイン学科	2(□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★				□	生物基礎 生物*2	□	□		
	社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	2(□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★					□	□	□
環境情報学専攻			2(□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★	□	化学基礎 化学*1	□	生物基礎 生物*2	□	□	□	
情報デザイン専攻			2(□と★)	210	10	□	現代文① 現代文②	★	□	化学基礎 化学*1	□	生物基礎 生物*2	□	□	□	
人間関係学部	人間福祉学科	2(□と★)	210	10	★	現代文① 現代文②	□					□	□			
比較文化学部	比較文化学科	2(□と★)	210	10	□	現代文①	古文	★				□	□			
短大	家政科	家政専攻	1(□)	110	10	□	現代文① 現代文②	□								
		生活総合ビジネス専攻	1(□)	110	10	□	現代文① 現代文②	□								
		食物栄養専攻	2(□と■)	210	10	□	現代文① 現代文②	□	■	化学基礎	■	生物基礎				
	国文科	1(★)	110	10	★	現代文① 現代文②										
	英文科	1(★)	110	10				★								

※ 調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×2」で換算します。
「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

◇ 国語、化学、生物では、出題分野の合計得点を各学科・専攻の配点に換算します。
出願する学科等が指定した出題分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

*1 化学の出題分野:無機物質の性質と利用・有機化合物の性質と利用

*2 生物の出題分野:「生物の進化と系統」を除く

*3 数学の出題分野:「数学I」「数学II」「数学A」

■一般選抜A方式I期で複数の学科・専攻に出願する場合は、以下の①~⑤にご注意ください。

- ①同日の同時限に行われる試験問題は、全学科・専攻で共通です。
- ②1時限目「国語」について
 - ・出願する学科・専攻が指定する出題分野をすべて解答してください。
 - ・解答する出題分野の数に関わらず、試験時間は60分間です。
- ③3時限目「化学」「生物」「日本史B」「世界史B」「数学」について
 - ・出願する学科・専攻が指定する科目の中から、いずれか1科目のみ解答してください。
 - ・出願時ではなく、試験日当日、試験問題を見てから解答する科目を決めることができます。
 - ・【「化学」「生物」のみ】出願する学科・専攻が指定する出題分野をすべて解答してください。
 - ・【「化学」「生物」のみ】解答する出題分野の数に関わらず、試験時間は60分間です。
- ④2/1(火)、2/2(水)とも出願する場合は、両日とも試験を受けてください。
- ⑤2/1(火)と2/2(水)の試験問題は異なります。
 - 2/1(火)に受験した科目の得点を2/2(水)の学科・専攻の得点として利用することはできません。
 - また、2/2(水)に受験した科目の得点を2/1(火)の学科・専攻の得点として利用することもできません。

複数学科・専攻への出願や受験についてご不明な点があれば、
広報・入試センター(TEL.03-5275-6011)にお問い合わせください。

■試験日 3/2(水) A方式Ⅱ期は複数の学科・専攻に出願することはできません。	出願期間	2/7(月)~2/20(日) 郵送・消印有効	試験会場	千代田キャンパス(全学部)
	合格発表日	3/6(日)	試験時間	各時限60分間(面接以外)
	入学手続締切日	3/14(月) 郵送・消印有効	解答形式	記述式・マークシート式併用:国語 記述式のみ:小論文 マークシート式のみ:英語

記号の見方 ●=必ず受験 ▲=いずれか1科目を必ず受験(▲は、出願時ではなく、受験時に選択してください。)

学部・学科・専攻	合格判定に用いる科目数と組み合わせ	満点	調査書※	1時限			2時限			
				国語(配点:100点)			英語(配点:100点)	小論文(配点:100点)	面接☆(配点:下表に特記のない場合は50点)	面接内容(口頭試問)
				漢文	古文	現代文①②	英語表現Ⅰ 英語Ⅰ・Ⅱ コミュニケーション			
家政学部	被服学科	1(●)	110	10			●			
家政学部	児童学科	1(▲)+面接(●)	210	10			▲	▲	●(100点)	教育・保育への関心の高さを問う質問を含む
	児童教育専攻	2(●と●)	210	10			●	●		
	ライフデザイン学科	1(▲)	110	10			▲	▲		
文学部	日本文学科	1(●)	105	5	●					
	英語英文学科	1(●)	110	10			●			
	コミュニケーション文化学科	2(●と●)	210	10			●	●		
社会情報学部	社会情報学専攻	1(▲)	105	5			▲	▲		
	環境情報学専攻	1(▲)+面接(●)	160	10			▲	▲	●	環境に関する質問を含む
	情報デザイン専攻	1(▲)+面接(●)	160	10			▲	▲	●	情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
人間関係学部	人間関係学専攻	1(▲)	105	5			▲	▲		
	人間福祉学科	1(▲)+面接(●)	160	10			▲	▲	●	本学科で学ぶ動機、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む
比較文化学部	比較文化学科	1(▲)	110	10		▲	▲			
短大	家政専攻	1(▲)	110	10			▲	▲		
	生活総合ビジネス専攻	1(▲)	110	10			▲	▲		
	食物栄養専攻	1(▲)+面接(●)	210	10			▲	▲	●(100点)	専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む
	国文科	1(●)	110	10			●			
	英文科	1(●)	110	10			●			

※ 調査書は、配点10点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

☆ 面接は、複数の面接担当者が個人面接またはグループ面接を行います。面接では、志望理由、学科・専攻への適性、基礎学力などを見ます。

2021年度(前年度)一般選抜A方式(個別学力試験)Ⅱ期 小論文テーマ

一般選抜A方式(個別学力試験)の小論文テーマは、本学ホームページ「入試・入学」の「過去問題」に過去1年間分が掲載されています(一部図表等も掲載)。小論文は学科・専攻により文章読解論述型、資料分析型、テーマ型、設問解答型などの形式もしくはこれらの形式を複数組み合わせで出題されます。

大学	家政学部	児童学科 児童教育専攻	2020年度、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの小学校が休校となった。これを契機に、日本の全国各地の小学校の中には、学校とは離れた場所でインターネットを利用した学習や授業を行うオンライン授業を試験的に導入するところが増えてきた。こうした授業に対する子どもや保護者の反応には、「教室の授業より発言がしやすくなった」「何回も見直せるので、授業内容が理解しやすくなった」「子どもが学校でいじめられる心配がなくなった」といった好意的なものがある。一方、録画した動画を特定のサイトで配信したり、資料等を配布したりするだけの学習や授業などには、反対や望まない意見もある。そこで、以下の問いについてあなたの考えを下の条件に従って書きなさい。 問い もしも、2021年4月より小学校現場の授業がすべて、児童が学校とは離れた場所からのオンライン授業のみで受けることになったと仮定した場合、日本の小学校教育は現状からどのように可能性が広がると考えられるか。 条件 1. オンライン授業のデメリットにも触れること。 2. 学校もしくは教師の存在意義について、自分なりの考えを記述すること。 3. 解答用紙のマス目に合わせて横書きにして、800字以上1000字以内で書くこと。
	文学部	コミュニケーション文化学科	2019年、世界保健機関(WHO)は、ゲームに没頭して日常生活に支障をきたす「ゲーム障害」を新たに国際疾病に認定しました。厚生労働省の調査(2017年度)によれば、「ネット依存」が疑われる中高生は約93万人と推定されています。そのため、日本国内では、地方自治体が18歳未満のインターネットやゲームへの依存を防ぐことを目的とした条例を制定するなどの動きもあります。このような動きに対するあなたの考えを800字以内で論述しなさい。

一般選抜は簡単で便利な

Web出願!

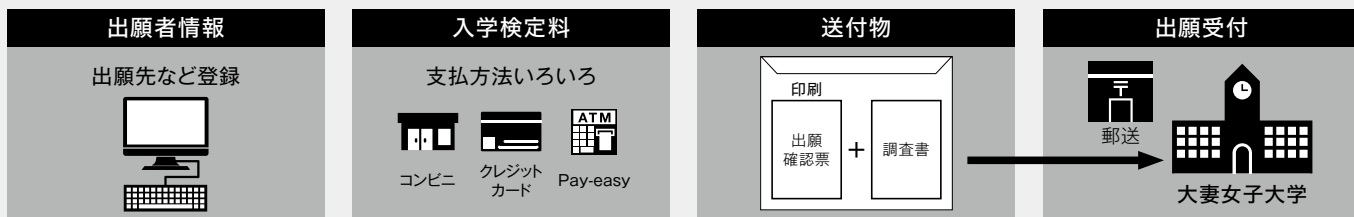
大妻女子大学ホームページ

入試・入学

出願・面接日・合格発表
(4月以降に表示)

Web出願

一般選抜A方式(個別学力試験)・B方式(大学入学共通テスト利用)は「Web出願」のみになります。インターネットの環境さえあれば、いつでもどこからでも出願できます。



Web出願から試験当日の流れ

STEP 1 Web出願サイトにアクセス

本学ホームページ「入試・入学」▶「出願・面接日・合格発表」▶「Web出願」ページ上部の「Web出願サイト」ボタンからアクセスしてください。
※出願期間直前にボタン表示

STEP 2 出願に必要な情報を登録

画面の表示に従って出願に必要な情報を入力し、その内容を確認してください。

STEP 3 入学検定料の振り込み

入学検定料の支払方法を選択し、支払手続きを行ってください。

STEP 4 提出書類の印刷

「出願確認票」と「宛名ラベル」を必ず印刷してください。

プリンターをお持ちでない方

出願確認票を一旦、PDFで保存し、プリンターがある環境で印刷してください。

支払いについて

【クレジットカード支払いの場合】

- ① “クレジットカードでお支払い”を選択
- ② 支払い
- ③ 出願確認票と宛名ラベルを印刷

【クレジットカード支払い以外の場合】

- ① “コンビニエンスストア、ネットバンキング、Pay-easyでお支払い”を選択
- ② 出願確認票と宛名ラベルを印刷
- ③ 支払い

STEP 5 提出書類の送付

入学検定料の支払い後、宛名ラベルを貼った封筒に提出書類一式を入れ、出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達」で郵送してください。以下のQ&Aも参照してください。

STEP 6 出願完了

出願手続きは完了です。
A方式(個別学力試験)のWeb受験票確認の際、出願登録時の「ユーザID」と「パスワード」が必要ですので、大切に保管してください。

STEP 7 Web受験票の確認

A方式(個別学力試験)
I期:1月下旬以降

A方式(個別学力試験)
II期:2月下旬以降

B方式(大学入学共通テスト利用)
I期:1月下旬以降

B方式(大学入学共通テスト利用)
II期:2月下旬以降

詳細は9月に公表される学生募集要項でご確認ください。
※本学から紙の受験票は発送しません。

STEP 8 Web受験票の印刷 (A方式(個別学力試験)のみ)

STEP7で確認した受験票を、A4サイズで印刷してください。

STEP 9 試験当日 (A方式(個別学力試験)のみ)

STEP8で印刷した受験票を持参し、いざ試験に臨んでください!!

入学検定料の支払方法

- クレジットカード: Mastercard、VISA
- 銀行: *ATMの場合 Pay-easy
*ネットバンキングの場合 auじぶん銀行、PayPay銀行、楽天銀行、Pay-easy
- コンビニエンスストア: セイコーマート、セブン-イレブン、デイリーヤマザキ、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン

提出書類

- ① 出願確認票(STEP4で印刷した書類) 【一般選抜A方式(個別学力試験)】顔写真を必ず所定欄に貼付してください。
【一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)】令和4年度大学入学共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)を必ず所定欄に貼付してください。※顔写真は必要ありません。
- ② 調査書等の提出書類は出願要件によって異なります。必ず学生募集要項掲載の「出願要件を証明する書類等」を確認し、提出してください。以下のQ&Aも参照してください。

Q & A

『令和4(2022)年度 一般選抜学生募集要項』を必ずご確認ください

Q1 一般選抜A方式I期とB方式I期に出願する場合、調査書は共通必要ですか。

A1 同時出願(A・B方式)の各出願確認票を1つの封筒で郵送)の場合、調査書1通で出願可能ですが、別々に出願される場合、郵送の都度、調査書が必要となります。

Q2 一般選抜A方式I期とB方式I期両方に出願手続きをしました。出願書類を印刷した際、宛名ラベルがA方式・B方式1枚ずつ印刷されました。郵送する時は入試方式ごとに分けて郵送するのですか。

A2 出願書類は1つの封筒にまとめることができます。宛名ラベルはA方式を貼付の上、「一般選抜A方式I期出願書類在中」の下に「B方式I期出願書類在中」と書き加えてください。なお、B方式のラベルに「A方式I期出願書類在中」と書き加えても構いません。

Q3 一般選抜において「主体性・多様性・協働性」はどのように評価されますか。

A3 「学力の3要素」を多面的・総合的に評価するため、調査書の「全体の学習成績の状況」を点数化し、活用します。

◆一般選抜のQ&AについてはP.25にも掲載しています。併せてご確認ください。



<I期>

学部・学科・専攻		試験科目	配点	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
大学	家政学部	被服学科	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」から1科目	200	1/6 (木) 1/22 (土)	1/15 (土) 1/16 (日)	2/6 (日)	2/14 (月)
			「世界史B」「日本史B」「地理B」「理科※1」「情報関係基礎」から1科目	200				
			調査書	10				
		食食物学専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」	200				
			【理科※1】	200				
			調査書	10				
	管理栄養士専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」	200					
		【理科※1】	200					
		調査書	10					
	児童学部	児童学専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」	200				
			調査書	10				
		児童教育専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」「理科※2」から1科目	200				
	調査書	10						
	ライフデザイン学科	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」から1科目	200					
		「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」 【理科※1】「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」「情報関係基礎」から1科目	200					
調査書		10						
文学部	日本文学科	「国語」	200					
		「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」「英語」から1科目	100					
	調査書	5						
	英語英文学科	「英語」	300					
「国語(「近代以降の文章」)」「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目	150							
調査書	10							
コミュニケーション文化学科	「英語」	200						
「国語(「近代以降の文章」)」「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目	200							
調査書	10							
社会情報学部	社会生活情報学専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」	200					
		「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」【理科※2】「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」から1科目	200					
		調査書	10					
	環境情報学専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」から1科目	200					
		「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」【理科※2】「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」から1科目	200					
	調査書	10						
情報デザイン専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」から1科目	200						
	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」【理科※2】「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」から1科目	200						
	調査書	10						
人間関係学部	社会学専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」	100					
		調査書	10					
	社会・臨床心理学専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語」「数学」から2科目 ただし、数学を選択する場合は、「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」 からいずれか1科目	200 1科目 (100点)					
		調査書	10					
人間福祉学科	「国語(「近代以降の文章」)」	100						
	「英語」「世界史B」「日本史B」「現代社会」から1科目	100						
	調査書	10						
比較文化学部	比較文化学科	「国語(「近代以降の文章」と「古文」)」	200					
		「英語」	200					
		「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目	200					
		調査書	10					
短大	家政専攻	「国語(「近代以降の文章」)」「英語(リスニングを除く)」から1科目	200					
		調査書	10					
		「国語(「近代以降の文章」)」「英語(リスニングを除く)」から1科目	200					
	生活総合ビジネス専攻	調査書	10					
		「国語(「近代以降の文章」)」「英語(リスニングを除く)」から1科目	200					
	食物栄養専攻	【理科※3】	200					
調査書		10						
国文科	「国語(「近代以降の文章」)」	100						
	調査書	10						
英文科	「英語」	200						
	調査書	10						

(大学入学共通テスト)

郵送・消印有効

令和4年度大学入学共通テストの成績と出願書類の総合評価で判定し、本学での学力試験は行いません。
また、「英語資格検定試験の成績」を換算した得点と「大学入学共通テスト」の英語の成績を換算した得点のうち、高得点を採用します。

<Ⅱ期>

学部・学科・専攻		試験科目/配点	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	
大学	家政学部	児童学科 児童教育専攻	B方式Ⅰ期 と同様	2/7(月) } 2/22(火) 郵送・消印有効	B方式Ⅰ期 と同様	3/6(日)	
		ライフデザイン学科					
	文学部	日本文学科					
		英語英文学科					
		コミュニケーション文化学科					
	社会情報学部	社会情報学科					社会生活情報学専攻
							環境情報学専攻
		情報デザイン専攻					
	人間関係学部	人間関係学科					社会学専攻
		人間福祉学科					社会・臨床心理学専攻
比較文化学部	比較文化学科						
短大	家政科	家政専攻					
		生活総合ビジネス専攻					
	食物栄養専攻						
	国文科						
	英文科						

I期、Ⅱ期共通事項

令和4年度大学入学共通テストの成績と出願書類の総合評価で判定し、本学での学力試験は行いません。

- 各学科・専攻が指定した選択科目を必要科目数以上受験した場合は、高得点の科目で判定します。
- 令和4年度大学入学共通テストの成績を以下のとおり換算します。

国語	対象:家政学部、文学部英語英文学科・コミュニケーション文化学科、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部家政科 各学科・専攻が指定した出題分野の合計得点を、各学科・専攻の配点に換算
英語	対象:文学部日本文学科・英語英文学科、人間関係学部、短期大学部家政科 リーディングとリスニングの合計得点を、各学科・専攻の配点に換算(短期大学部家政科はリスニングを除く)
上記以外の各学科・専攻指定科目	対象:家政学部、文学部英語英文学科・コミュニケーション文化学科、社会情報学部、比較文化学部、短期大学部家政科食物栄養専攻 科目の得点を、各学科・専攻の配点に換算

- 英語のリスニング免除者は、大学入学共通テストの英語(リーディング)の得点を、本学各学科・専攻の英語の満点に換算します。
- 英語のリスニングのみ未受験(またはリーディングのみ未受験)者は時限欠席(科目未受験)者とはせず、リスニング部分(またはリーディング部分)を0点として扱い、合否の判定対象とします。リスニング免除者が英語(リーディング)を受験しなかった場合は、時限欠席者とはせず、英語全体の得点を0点として合否の判定対象とします。
- 英語は「英語資格・検定試験の成績」を以下のとおり換算した得点と「大学入学共通テストの英語の成績」を換算した得点のうち、高得点を採用します。証明書類に関してはP.17でご確認ください。

換算割合	CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 (CBT, 1day S-CBT, S-CBT含む)	GTEC(4技能版) /GTEC CBTタイプ	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT®	TOEIC® L&R /TOEIC® S&W
8割換算	B1	140~159	1,950~2,299	960~1,189	4.0~5.0	225~308	420~595	42~71	1,150~1,555
10割換算	B2以上	160~	2,300~	1,190~	5.5~	309~	600~	72~	1,560~

- 調査書は配点10点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×2」で換算、配点5点の場合は「全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)×1」とします。「高卒認定」「外国の学校修了」など全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が算出できない場合は、配点の50%で換算します。

●理科の出題分野と科目の採用方法

【理科※1】(A~Dのいずれか)

- A 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の3科目から選択解答した2科目の合計点を採用
- B 「物理」「化学」「生物」の3科目から選択解答した1科目の得点を採用
- C 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の3科目から選択解答した2科目の合計点並びに「物理」「化学」「生物」の3科目から選択解答した1科目の得点のうち、高得点を採用
- D 「物理」「化学」「生物」の3科目から選択解答した2科目の得点のうち、高得点を採用

【理科※2】(A~Dのいずれか)

- A 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の4科目から選択解答した2科目の合計点を採用
- B 「物理」「化学」「生物」「地学」の4科目から選択解答した1科目の得点を採用
- C 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の4科目から選択解答した2科目の合計点並びに「物理」「化学」「生物」「地学」の4科目から選択解答した1科目の得点のうち、高得点を採用
- D 「物理」「化学」「生物」「地学」の4科目から選択解答した2科目の得点のうち、高得点を採用

【理科※3】(A~Dのいずれか)

- A 「化学基礎」「生物基礎」の2科目を解答した合計点を採用
- B 「化学」「生物」の2科目から選択解答した1科目の得点を採用
- C 「化学基礎」「生物基礎」の2科目を解答した合計点並びに「化学」「生物」の2科目から選択解答した1科目の得点のうち、高得点を採用
- D 「化学」「生物」の2科目を選択解答した得点のうち、高得点を採用

一般選抜のポイント

一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)は大学入学共通テスト後にも出願できます。

一般選抜B方式(大学入学共通テスト利用)Ⅰ期の出願期間(郵送・消印有効)は1/6(木)~1/22(土)なので、大学入学共通テストの自己採点后でも出願できます。

2022年1月

月	火	水	木	金	土	日
					1 元日	2
3	4	5	6 出願開始	7	8	9
10 成人の日	11	12	13	14	15 大学入学 共通テスト	16 大学入学 共通テスト
17	18	19	20	21	22 出願締切	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

編入学試験

●募集人員

学部・学科・専攻	編入学年	編入学定員	内部推薦選考	内部学力選考	一般選考	
					第2次*	
家政学部	被服学科	7	若干名	—	若干名	編入学定員の欠員数
	食物学科	食物学専攻	—	—	欠員数	欠員数の未充足人員
		管理栄養士専攻	—	—	欠員数	欠員数の未充足人員
	児童学科	児童学専攻	—	—	欠員数	欠員数の未充足人員
		児童教育専攻	5	—	若干名	若干名
ライフデザイン学科	7	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数	
文学部	日本文学科	7	若干名	—	若干名	編入学定員の欠員数
	英語英文学科	7	若干名	若干名	若干名	編入学定員の欠員数
	コミュニケーション文化学科	7	若干名	—	若干名	編入学定員の欠員数
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	5	—	若干名	若干名
		環境情報学専攻	5	若干名	—	若干名
		情報デザイン専攻	5	—	若干名	若干名
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	4	若干名	若干名	若干名
		社会・臨床心理学専攻	4	—	若干名	若干名
	人間福祉学科	2	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数
比較文化学部	比較文化学科	5	—	若干名	若干名	編入学定員の欠員数

★編入学予定者数が編入学定員を満たしていない学科・専攻のみ、一般選考の第2次募集(令和4年2月)を行います。

●試験会場 千代田キャンパス(家政学部、文学部、社会情報学部、比較文化学部) 多摩キャンパス(人間関係学部)

学部・学科・専攻	出願期間	試験日	合格発表日	編入学手続期間								
家政学部	内部推薦選考 内部学力選考 6/14(月) 6/18(金) 郵送必着・書類のみ窓口受付可*	内部推薦選考 内部学力選考 6/26(土)	内部推薦選考 内部学力選考 7/1(木) 上記日に合格者本人あて合格通知書発送(合否結果はWebでご確認いただけます。)	内部推薦選考 内部学力選考 7/2(金) 7/7(水) 郵送必着・書類のみ窓口受付可*								
					文学部	一般選考 10/9(土)	一般選考 10/14(木) 上記日に合格者本人あて合格通知書発送(合否結果はWebでご確認いただけます。)	一般選考 10/15(金) 10/20(水) 郵送必着・書類のみ窓口受付可*				
									社会情報学部	一般選考 9/16(木) 9/22(水) 郵送必着・書類のみ窓口受付可*	一般選考 10/14(木) 上記日に合格者本人あて合格通知書発送(合否結果はWebでご確認いただけます。)	一般選考 10/15(金) 10/20(水) 郵送必着・書類のみ窓口受付可*
					比較文化学部	比較文化学科	一般選考 9/16(木) 9/22(水) 郵送必着・書類のみ窓口受付可*	一般選考 10/14(木) 上記日に合格者本人あて合格通知書発送(合否結果はWebでご確認いただけます。)	一般選考 10/15(金) 10/20(水) 郵送必着・書類のみ窓口受付可*			

☆日曜および祝日を除く。受付時間は事務窓口取扱時間に準じます。

出願要件

内部推薦選考

- 以下の各要件を満たしている者
- 令和4年3月大妻女子大学短期大学部卒業見込みの者で、指定する学科・専攻に在籍している者
家政学部被服学科…家政科
文学部日本文学科…国文科
文学部英語英文学科…英文科
文学部コミュニケーション文化学科…家政科、国文科、英文科
社会情報学部社会情報学科環境情報学専攻…家政科、国文科、英文科
人間関係学部人間関係学科社会学専攻…家政科、国文科、英文科
 - 出願時に32単位以上を修得し、GPA(通算)が2.90以上(ただし、日本文学科は2.80以上、コミュニケーション文化学科は2.70以上)である者
 - 大妻女子大学短期大学部学長が推薦する者

内部学力選考

- 以下の要件を満たしている者
大妻女子大学短期大学部を令和4年3月卒業見込みもしくは卒業した者。ただし、次の学科・専攻に出願する者は指定する学科・専攻に在籍している(卒業した)者
家政学部食物学科食物学専攻…家政科食物栄養専攻
家政学部食物学科管理栄養士専攻…家政科食物栄養専攻
家政学部児童学科児童学専攻…家政科

一般選考

- 以下のいずれかの要件を満たし、令和4年3月31日までに20歳に達している女子
- 短期大学を卒業した者、または令和4年3月までに卒業見込みの者
 - 高等専門学校を卒業した者、または令和4年3月卒業見込みの者
 - 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程を修了し、専門士の称号を取得した者、または令和4年3月修了・取得見込みの者
 - 学士の学位を取得した者、または令和4年3月までに取得見込みの者
 - 大学2年次を修了、または令和4年3月までに修了見込みの者で、当該大学において卒業に必要な単位のうち62単位以上修得、または修得見込みの者
 - 高等学校等の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者、または令和4年3月までに修了見込みの者
 - 外国において学校教育における14年以上の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者、または令和4年3月までに修了見込みの者。この課程には、日本における外国の大学または短期大学相当として文部科学大臣が指定した外国の学校を含む。

- 注1) 本学出身者が出身と同一の学科・専攻に出願することはできません。
注2) 出願要件(7)により出願する者は出願要件審査を行います。詳細は募集要項をご確認ください。
注3) 日本国以外の国籍を有する場合は、「出入国管理及び難民認定法」に定められた「留学」の在留資格を有する者、または入学時までに取得見込みの者となります。ただし、一般選考第2次に出願する場合は、「留学」の在留資格を有していることが必要です。

選考方法

内部推薦選考

- 小論文、学業成績証明書、志望理由書、その他の出願書類及び面接によって合否を判定します。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。

内部学力選考

- 学力試験、学業成績証明書、志望理由書、その他の出願書類及び面接によって合否を判定します。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。

一般選考

- 学力試験、学業成績証明書、志望理由書、その他の出願書類及び面接によって合否を判定します。
- 面接は、複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。

◆試験科目等の詳細は募集要項(6月頃、本学ホームページにて掲載)でご確認ください。

入学時納入金・学費等

2021年度入学時納入金、学費等については以下のとおりです。なお2022年度については2021年9月中旬決定予定です。

大学(2021年度実績)

区分	学部・学科	家政学部				文学部	社会情報学部	人間関係学部	比較文化学部	備考
		被服学科	食物学科		児童学科 ライフデザイン学科	日本文学科 英語英文学科 コミュニケーション文化学科	社会情報学科	人間関係学科 人間福祉学科	比較文化学科	
			食物学専攻	管理栄養士専攻						
入 学 金		250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	入学時のみ	
授 業 料		387,500円	387,500円	387,500円	382,500円	372,500円	377,500円	372,500円	前期分 (後期分は前期と同額)	
教 育 充 実 費		210,000円	210,000円	210,000円	205,000円	205,000円	210,000円	205,000円	前期分 (後期分は前期と同額)	
保 健 費		2,700円	2,700円	2,700円	2,700円	2,700円	2,700円	2,700円	年額	
栄 養 士 専 攻 費			7,750円	14,000円					前期分 (後期分は前期と同額)	
学生教育研究災害傷害保険料		2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	2,650円	入学時のみ	
千 鳥 会 費		10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	年額	
学 友 会 費		1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	年額	
大妻コタカ記念会費		20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	入学時のみ	
入学時納入金合計		885,450円	893,200円	899,450円	875,450円	865,450円	875,450円	865,450円		
1 年 次 後 期 分		597,500円	605,250円	611,500円	587,500円	577,500円	587,500円	577,500円	例年9月に納入	
1 年 次 納 入 金 合 計		1,482,950円	1,498,450円	1,510,950円	1,462,950円	1,442,950円	1,462,950円	1,442,950円		
2年次の 納入金	授業料および 教育充実費	1,215,000円	1,215,000円	1,215,000円	1,195,000円	1,175,000円	1,195,000円	1,175,000円	年額	
	その他納入金	15,300円	30,800円	43,300円	15,300円	15,300円	15,300円	15,300円	毎年度若干の 変動の可能性あり	
3年次の 納入金	授業料および 教育充実費	1,235,000円	1,235,000円	1,235,000円	1,215,000円	1,195,000円	1,215,000円	1,195,000円	年額	
	その他納入金	15,300円	30,800円	43,300円	15,300円	15,300円	15,300円	15,300円	毎年度若干の 変動の可能性あり	
4年次の 納入金	授業料および 教育充実費	1,255,000円	1,255,000円	1,255,000円	1,235,000円	1,215,000円	1,235,000円	1,215,000円	年額	
	その他納入金	15,300円	30,800円	43,300円	15,300円	15,300円	15,300円	15,300円	毎年度若干の 変動の可能性あり	

短期大学部(2021年度実績)

区分	学部・学科	短期大学部				備考
		家政科			国文科 英文科	
		家政専攻	生活総合 ビジネス専攻	食物栄養専攻		
入 学 金		250,000円	250,000円	250,000円	250,000円	入学時のみ
授 業 料		362,500円	357,500円	362,500円	347,500円	前期分 (後期分は前期と同額)
教 育 充 実 費		210,000円	205,000円	210,000円	205,000円	前期分 (後期分は前期と同額)
保 健 費		2,700円	2,700円	2,700円	2,700円	年額
栄 養 士 専 攻 費				14,000円		前期分 (後期分は前期と同額)
学生教育研究災害傷害保険料		1,400円	1,400円	1,400円	1,400円	入学時のみ
千 鳥 会 費		10,800円	10,800円	10,800円	10,800円	年額
学 友 会 費		1,800円	1,800円	1,800円	1,800円	年額
大妻コタカ記念会費		20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	入学時のみ
入学時納入金合計		859,200円	849,200円	873,200円	839,200円	
1 年 次 後 期 分		572,500円	562,500円	586,500円	552,500円	例年9月に納入
1 年 次 納 入 金 合 計		1,431,700円	1,411,700円	1,459,700円	1,391,700円	
2年次の 納入金	授業料および 教育充実費	1,165,000円	1,145,000円	1,165,000円	1,125,000円	年額
	その他納入金	15,300円	15,300円	43,300円	15,300円	毎年度若干の 変動の可能性あり

- 実験実習の材料費およびオリエンテーション旅行費等は、実費を納入していただきます。
- 諸資格取得を希望する方は、入学後の所定の時期にそれぞれの課程履修費を納入していただきます。
- 大妻コタカ記念会(同窓会)会費は、入学時から10年間分の会費です。
- 編入学時納入金・学費等については7月下旬に決定予定です。詳細は編入学時の手引でご確認ください。

入試全般

Q1 総合型選抜や学校推薦型選抜での受験を希望する場合、オープンキャンパスには参加したほうが良いのですか？

A1 オープンキャンパスは、各学科・専攻で学ぶ内容や学生生活など、本学について理解する最適な機会です。必ず参加しなければならないというわけではありませんが、特に総合型選抜や学校推薦型選抜の希望者には参加をおすすめしています。

また人間関係学部の各学科・専攻では、総合型選抜「選考において重視する項目」(P.9~10)において、オープンキャンパスについて明記されていますので、ご確認ください。

Q2 ある入試での不合格者が、その後実施される別の入試を受験した場合、不利になりますか？

A2 不利になりません。

Q3 総合型選抜、学校推薦型選抜で合格した場合は必ず入学しなければいけませんか？

A3 総合型選抜、学校推薦型選抜は、本学が第一志望であることが出願要件の一つですので、合格した場合は、原則として必ず入学していただくことになります。

Q4 総合型選抜、学校推薦型選抜では、複数の学科・専攻へ出願することはできますか？

A4 総合型選抜および学校推薦型選抜では、同時に複数の学科・専攻へ出願することはできません。十分に検討し、第一志望の学科・専攻を決めてから出願してください。

Q5 総合型選抜、学校推薦型選抜に出願するとき、他大学にも出願できますか？

A5 他大学への出願や受験はできますが、出願要件にあるように、本学を第一志望とすることが条件です。出願する際、本学に合格したら他大学を辞退できるか、高校の先生とよく相談してください。

Q6 英語や国語の資格・検定試験を取得していることによるメリットはありますか？

A6 総合型選抜・学校推薦型選抜(公募制)・一般選抜B方式において、英語や国語の資格・検定試験を活用できます。

【総合型選抜】

一部の学科・専攻においては各学科・専攻の「選考において重視する項目」(P.9~10)で指定されている英語や国語の資格・検定試験のスコアを取得している場合、総合判定の一要素とします。さらに、文学部英語英文学科・短大英文科では総合型選抜キャリア計画書の一部(「各学科・専攻からの課題」)への取り組みを免除します。

【学校推薦型選抜(公募制)】

一部の学科・専攻においては、各学科・専攻が指定している全体の学習成績の状況の基準を満たさない場合でも、各学科・専攻が指定する英語や国語の資格・検定試験における基準を満たしていれば、出願可能です。

【一般選抜B方式】

全学科・専攻において「英語資格・検定試験の成績」を換算した得点と「大学入学共通テストの英語の成績」を換算した得点のうち、高得点を採用します。得点の換算についてはP.22で確認ください。

Q7 面接について教えてください。

A7 各学科・専攻の面接方法と内容については、本学ホームページ「入試・入学」の「入試・入学FAQ」に掲載しています。P.26「2022年度総合型選抜(自己推薦型・情報技術評価型)・学校推薦型選抜(公募制)の面接内容について」とおり、入試種別によって内容が異なる場合もありますので、事前にご確認ください。

【総合型選抜】

総合型選抜は、面接を特に重視しています。学校推薦型選抜より長い時間(約30分間※)をかけて複数の面接担当者で個人面接を行います。※情報技術評価型は約15分間

【学校推薦型選抜】

複数の面接担当者で個人面接またはグループ面接を行います。どちらで行うかを事前にお伝えすることはできません。個人面接の場合は1人約10分間が目安です。

【一般選抜A方式II期】

2021年度入試では個人面接でした。面接担当者は複数名、面接時間は1人約10~15分間でした。

Q8 出願時に必要な写真で、服装の指定はありますか？

A8 制服でも私服でも問題ありません。学生証に使用する写真は入学手続き時に提出してもらいます。

総合型選抜

Q9 全国大会規模のコンクールなどで入賞していないと評価されませんか？クラブやボランティアで活躍していると、有利ですか？

A9 総合型選抜は、勉強以外に、学校や地域社会での指導的役割や各種活動をもとにして、学習成績では測れない資質や能力などを総合的に評価し、大妻の教育方針や学風にふさわしい学生を募集しようとする入試です。これらの活動などへの評価については、学科・専攻ごとに「選考において重視する項目」(P.9~10)を公開していますので、参考にしてください。不明な点がありましたら、オープンキャンパスなどで本学の教員に相談してみてください。

Q10 志望学科・専攻の「選考において重視する項目」(P.9~10)に、私の活動がてはまらないのですが、全く評価されないのですか？

A10 特に重視する、ということですので、項目以外の活動が全く評価されないわけではありません。出願書類や面接で、あなたが今まで頑張ってきたことや、その活動によって得たもの、入学後の学習目的や将来の計画などを、しっかりアピールしてください。

Q11 出願書類提出日や面接日が高いか遅いかで、合格判定に有利・不利がありますか？

A11 ありません。なお、I期の面接日は、志願者の希望をもとに設定します。出願書類の作成や、調査書など必要書類の準備、書類の送付(郵送に限る)にかかる日数を考えて、早めに出願書類を入手することをおすすめします。

Q12 総合型選抜I期で不合格になりました。II期もI期と同じ学科・専攻を受験する場合でも、再び出願書類などを作成するのですか？

A12 I期で受験した人でも、II期を受験する場合は改めて出願書類が必要になります。I期とは異なる学科・専攻への出願も可能です(I期で入学手続きを済ませた人がII期を受験することはできません)。

学校推薦型選抜(同窓生子女推薦)

Q13 同窓生子女であることを証明する書類は必要ですか？

A13 以下の証明書が必要となります。
①大妻コタカ記念会会員(同窓会員)の子女(孫、姪を含む)の場合は、大妻コタカ記念会で発行する「大妻コタカ記念会会員証明書」。申請用紙は学生募集要項に入っています。
※会員であるかの確認は大妻コタカ記念会にお問い合わせください(TEL.03-3265-7030)。

②本学(大妻女子大学大学院・大学・短大)在学生の姉妹の場合は、「在学証明書」。

※大妻中野、大妻嵐山高等学校出身で、本学(大妻女子大学大学院・大学・短大)の卒業生・在学生は、大妻コタカ記念会会員となりますので、①または②が証明書類となります。同高等学校出身者で、本学以外に進学された方は、広報・入試センターにお問い合わせください(TEL.03-5275-0404)。

学校推薦型選抜(指定校制)

Q14 指定校制と総合型選抜I期に出願することはできますか？

A14 出願することはできます。指定校制については高校での選考との兼ね合いもありますので、出願する前に高校の先生とよく相談してください。

Q15 私の高校は昨年まで大妻の指定校ではありませんでした。これらも大妻の指定校になることはないのでしょうか？

A15 指定校については毎年見直しを行っていますので、見直しの結果、新たに指定校となる場合もあります。また、その逆もありますので、必ず受験する年度の情報を高校の先生にご確認ください。

Q16 指定校制の願書はどうやって手に入れるのですか？

A16 高校の先生にご相談ください。

学校推薦型選抜(公募制)

Q17 書類、小論文、面接の配点を教えてください。

A17 2022年度学校推薦型選抜(公募制)の配点です。

	学部・学科・専攻	書類	小論文	面接	
家政学部	被服学科	20	40	40	
	食物学科	食物学専攻	20	40	40
		管理栄養士専攻	20	40	40
	児童学科	児童学専攻	20	40	40
		児童教育専攻	20	40	40
	ライフデザイン学科	20	40	40	
文学部	日本文学科	20	40	40	
	英語英文学科	20	-	80	
	コミュニケーション文化学科	20	45	35	
社会情報学部	社会生活情報学専攻	20	40	40	
	環境情報学専攻	20	40	40	
	情報デザイン専攻	20	40	40	
人間関係学部	人間関係学専攻	20	40	40	
	社会・臨床心理学専攻	20	40	40	
	人間福祉学科	10	40	50	
短期大学部	比較文化学部	20	40	40	
	家政科	家政専攻	20	40	40
		生活総合ビジネス専攻 食物栄養専攻	20	40	40
	国文科	20	40	40	
	英文科	20	-	80	

外国人留学生入試

Q18 外国人留学生のための支援制度について教えてください。

A18 大学1年次の学納金(入学金、授業料、教育充実費)がほぼ半額になります。*1 2年次以上は奨学金を給付します。*2 また、入寮費は全額免除されます。*3

- *1 特別の審査を経て認められた場合に適用されます。
- *2 奨学金(年額)は、前年度の学業成績により判断します。なお、2年次以上は年間の授業料、教育充実費の減免はなくなりません。
- *3 シェアルーム(6人・キッチン付き)は、月額74,000円です。食事は朝と晩、2食が提供されます(30日間、約19,000円)。

一般選抜[A方式・B方式]

Q19 一般選抜の勉強方法を教えてください。

A19 高校3年間で学んできたことの総まとめですので、もう一度教科書を中心に勉強してください。また、傾向を知るため過去の入試問題(赤本)を利用してみてください。本学で無料で配布しています。P.6で確認ください。

Q20 A方式I期で複数の学科・専攻を受験できますか？

A20 次のケースは可能です。
①同一試験日内の学科・専攻
ただし、希望する学科・専攻が指定している科目・出題分野をすべて解答する必要があります。詳細は、P.17~18で確認ください。

②試験日が異なる学科・専攻
必ず両日とも試験を受ける必要があります。一日分の成績を別日の合格判定に利用することはできません。この不明な点は広報・入試センターにお問い合わせください(TEL.03-5275-6011)。

Q21 A方式I期で受験するとき気をつけることは何ですか？

A21 1時限目の国語と、2日2日の3時限目の理科・地理歴史・数学です。

【国語】

P.17~18の時間割表にあるとおり、学科・専攻によって出題分野が違います。特に複数出願する人は、希望する学科・専攻がどこを出題分野にしているか、よく確認してください。受験時は、学科・専攻が指定する出題分野をすべて解答する必要があります。学科・専攻が指定した国語総合の分野で解答していない分野があった場合は、解答した分野の得点で合格判定を行います。

【理科・地理歴史・数学】

学科・専攻によって試験科目および出題分野が違います。特に複数出願する人は、受験しようと考えている試験科目および出題分野を、希望する学科・専攻が指定しているか、必ずご確認ください。また、この時間に解答できるのは1科目だけです。

Q22 B方式で複数の学科・専攻に出願できますか？

A22 できます。希望する学科・専攻が指定する試験科目を、大学入学共通テストで必ず受験してください。本学は、大学入学共通テストの自己採点后でも出願できる日程です。

Q23 A方式とB方式で同じ学科・専攻に出願できますか？

A23 できます。

Q24 A方式の選択科目は、いつ選ぶのでしょうか。

A24 出願時ではなく、試験日当日に選択します。受験時にはその時限に選択できるすべての科目の冊子を配付します。

Q25 追加合格について教えてください。

A25 入学手続締切日以降、入学手続きに欠員が生じた場合は、繰り上げによる追加合格を行うことがあります。追加合格候補者には電話で連絡します。

Q26 一般選抜で入学手続きをした後に入学を辞退することは可能ですか？

A26 合格通知書と一緒に送られる書類に詳細が記載されています。そちらで確認ください。

Q27 都道府県別出願者数と合格者数を教えてください。

A27 2020年度入試の都道府県別出願者数と合格者数については以下のとおりです。

※出身地域区分は、出身高校の所在地によります。その他とは高等学校卒業程度認定試験などのことです。

		大学		短大				大学		短大	
		出願者数	合格者数	出願者数	合格者数			出願者数	合格者数	出願者数	合格者数
北海道	北海道	58	17	14	9						
東北	青森	18	2	7	6	近畿	三重	9	3	0	0
	岩手	19	6	3	1		滋賀	2	1	0	0
	宮城	19	3	1	0		京都	3	0	0	0
	秋田	15	3	2	1		大阪	13	1	2	2
	山形	24	6	2	2		兵庫	7	1	4	2
	福島	23	9	4	2		奈良	9	0	7	5
関東	茨城	358	114	25	17	和歌山	0	0	0	0	
	栃木	119	60	21	16	中国	鳥取	5	3	3	3
	群馬	105	45	19	14		島根	1	0	0	0
	埼玉	1041	415	144	119		岡山	4	3	0	0
	千葉	1273	438	156	126		広島	10	5	2	2
	東京	2711	916	227	166		山口	11	2	2	2
	神奈川	945	304	96	78	四国	徳島	9	3	0	0
中部	新潟	84	25	12	12		香川	12	4	1	1
	富山	29	11	9	6		愛媛	12	4	1	1
	石川	13	4	1	0	高知	3	2	1	1	
	福井	2	2	0	0	九州	福岡	26	7	8	5
	山梨	72	22	20	11		佐賀	4	1	0	0
	長野	88	31	15	10		長崎	8	4	0	0
	岐阜	6	3	0	0		熊本	15	2	3	3
静岡	108	37	17	14	大分		7	6	0	0	
愛知	37	11	8	8	宮崎	10	4	0	0		
						鹿児島	22	11	2	2	
						沖縄	23	4	3	2	
						その他	49	11	13	6	

合格者数には、一般入試追加合格者は含まれません。

● 2022年度総合型選抜(自己推薦型・情報技術評価型)・学校推薦型選抜(公募制)の面接内容について

※その他の入試種別の面接方法と内容については、本学ホームページ「入試・入学」の「入試・入学FAQ」に掲載しています。

学部・学科・専攻	総合型選抜			学校推薦型選抜(公募制)			
	口頭試問	プレゼン	内容	口頭試問	プレゼン	内容	
家政学部	被服学科	○		被服分野に関する知識の質問を含む	○	被服分野に関する知識の質問を含む	
	食物学科	食物学専攻	○	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う 学科課題に関するプレゼンテーション(5分以内)を含む	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
		管理栄養士専攻	○	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う 学科課題に関するプレゼンテーション(5分以内)を含む	○	食への幅広い関心と知識、化学基礎、生物基礎への理解、コミュニケーション能力を問う
	児童学科	児童学専攻	○		事前に提出いただいた書類の内容に即した質問を行う	○	教育・保育に関する諸問題についての質問を含む
		児童教育専攻	○		事前に提出いただいた書類の内容に即した質問を行う	○	教育に関する諸問題についての質問を含む
ライフデザイン学科	○		生活の諸問題や時事に関する質問を含む	○	生活の諸問題や時事に関する質問を含む		
文学部	日本文学科	○		日本の文学、語学、文化、歴史についての基礎知識等を問う(高等学校国語科の内容を含む)	○	古文、漢文、近現代文学の基礎に関する知識等を問う	
	英語英文学科	○		英語の基礎的な知識・技能を問う質問を含む 面接の一部を英語で行う	○	英語の基礎的な知識・技能を問う質問を含む 面接の一部を英語で行う	
	コミュニケーション文化学科	○		現代の文化・社会に関する質問を含む	○	現代の文化・社会に関する質問を含む	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	○		現代社会、経済、時事に関する質問を含む	○	現代社会、経済、時事に関する質問を含む
		環境情報学専攻	○		環境に関する質問を含む	○	環境に関する質問を含む
		情報デザイン専攻	○	○	課題についてのプレゼンテーション(5分以内)、質問を含む	○	情報とデザイン及び情報とシステムに関する質問を含む
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	○		現代社会の諸問題に関する質問を含む	○	現代社会の諸問題に関する質問を含む
		社会・臨床心理学専攻	○		心理学への関心に関する質問を含む	○	心理学への関心に関する質問を含む
	人間福祉学科		○		本学科で学ぶ動機、キャリア計画、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む	○	本学科で学ぶ動機、日本の福祉の現状に関する知識及び考えについての質問を含む
比較文化学部	比較文化学科	○		学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む	○	学びたい地域の歴史や文化に関する質問を含む	
短期大学部	家政科	家政専攻	○		衣・食・住生活、保育、環境、健康に関する質問を含む	○	衣・食・住生活、保育、環境、健康に関する質問を含む
		生活総合ビジネス専攻	○		国語力その他の基礎学力や一般常識に関する質問を含む	○	国語力その他の基礎学力や一般常識に関する質問を含む
		食物栄養専攻	○		専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む	○	専門に必要な基礎知識や食・栄養・健康に関する質問を含む
	国文科	○		日本語、日本文学の基礎知識に関する質問を含む	○	日本語、日本文学の基礎知識に関する質問を含む	
	英文科	○		自分の将来に関する英語のスピーチ及び質疑応答を含む	○	自分の将来に関する英語のスピーチ及び質疑応答を含む	

2021年度入試データは「入試ガイド2022」(5月上旬発行予定)でご確認ください。
予約受付中 <https://www.otsuma.ac.jp/admissions/request/>

※4月1日からのURLになります。

大学 2020年度入試データ

各入試の募集人員は、学科・専攻により年度ごとに変更している場合がありますので、過去の入試データを参考にされる場合は、考慮してください。

学部・学科・専攻		年度	一般入試A方式								一般入試B方式(大学入試センター試験利用)								
			出願者数		受験者数		合格者数		倍率		出願者数		受験者数		合格者数		倍率		
			I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	
大学	家政学部	被服学科	2020	147	30	134	28	39	7	3.4	4.0	102	-	102	-	31	-	3.3	-
			2019	147	32	135	29	24	10	5.6	2.9	100	-	100	-	29	-	3.4	-
		食物学専攻	2020	188	-	169	-	85	-	2.0	-	52	-	52	-	25	-	2.1	-
			2019	257	-	237	-	78	-	3.0	-	98	-	98	-	17	-	5.8	-
		管理栄養士専攻	2020	285	-	249	-	60	-	4.2	-	86	-	86	-	28	-	3.1	-
			2019	322	-	308	-	52	-	5.9	-	114	-	114	-	25	-	4.6	-
	児童学科	児童学専攻	2020	171	25	154	24	39	6	3.9	4.0	89	-	89	-	21	-	4.2	-
			2019	248	-	236	-	43	-	5.5	-	170	-	170	-	22	-	7.7	-
		児童教育専攻	2020	92	15	87	15	43	6	2.0	2.5	117	-	117	-	56	-	2.1	-
			2019	129	22	122	18	62	7	2.0	2.6	93	-	93	-	46	-	2.0	-
	ライフデザイン学科	2020	316	61	291	53	58	11	5.0	4.8	122	21	121	21	24	7	5.0	3.0	
		2019	182	67	178	58	66	6	2.7	9.7	122	44	122	44	34	5	3.6	8.8	
文学部	日本文学科	2020	201	83	194	72	30	8	6.5	9.0	136	17	136	17	22	5	6.2	3.4	
		2019	194	105	192	97	44	11	4.4	8.8	574	98	574	98	83	15	6.9	6.5	
	英語英文学科	2020	233	52	219	47	38	10	5.8	4.7	138	10	138	10	21	5	6.6	2.0	
		2019	222	77	221	61	60	5	3.7	12.2	201	38	201	38	57	3	3.5	12.7	
	コミュニケーション文化学科	2020	229	15	215	13	50	5	4.3	2.6	173	14	173	14	44	3	3.9	4.7	
		2019	239	33	232	29	38	5	6.1	5.8	142	41	142	41	41	3	3.5	13.7	
社会情報学部	社会生活情報学専攻	2020	342	128	328	116	50	13	6.6	8.9	122	14	122	14	40	5	3.1	2.8	
		2019	484	106	468	92	43	22	10.9	4.2	250	42	250	42	25	16	10.0	2.6	
	環境情報学専攻	2020	157	20	143	15	44	7	3.3	2.1	117	20	117	20	38	8	3.1	2.5	
		2019	240	71	233	67	31	12	7.5	5.6	135	46	135	46	46	6	2.9	7.7	
	情報デザイン専攻	2020	260	54	251	49	37	11	6.8	4.5	156	27	154	27	31	11	5.0	2.5	
		2019	260	72	251	68	37	10	6.8	6.8	262	63	262	63	45	10	5.8	6.3	
人間関係学部	社会学専攻	2020	115	51	108	43	17	11	6.4	3.9	63	6	63	6	10	3	6.3	2.0	
		2019	145	81	139	68	15	5	9.3	13.6	174	40	174	40	11	5	15.8	8.0	
	社会・臨床心理学専攻	2020	182	-	175	-	35	-	5.0	-	134	13	134	13	18	5	7.4	2.6	
		2019	172	-	165	-	41	-	4.0	-	206	33	206	33	62	5	3.3	6.6	
	人間福祉学科	2020	94	35	88	31	15	8	5.9	3.9	66	9	66	9	9	3	7.3	3.0	
		2019	155	28	150	26	40	15	3.8	1.7	176	40	176	40	50	17	3.5	2.4	
比較文化学部	比較文化学科	2020	111	52	107	45	52	17	2.1	2.6	98	11	98	11	63	5	1.6	2.2	
		2019	239	139	224	120	28	15	8.0	8.0	322	40	322	40	53	15	6.1	2.7	

合格者数には、追加合格者は含まれません。

学部・学科・専攻		アドミッションオフィス(AO)入試		公募推薦入試		同窓生子女推薦入試		社会人入試		外国人留学生入試							
		受験者数		合格者数		受験者数		合格者数		受験者数		合格者数					
		I期	II期	I期	II期	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	I期	II期	I期	II期				
大学	家政学部	被服学科		75	-	27	-	7	6	2	2	0	-	0	0	-	-
		食物学専攻	45	-	15	-	21	15	6	3	1	1	0	3	-	0	-
			管理栄養士専攻	-	-	-	-	27	15	2	1	-	-	0	2	-	0
		児童学専攻	69	-	24	-	20	17	6	3	0	-	1	0	1	-	-
			児童教育専攻	16	-	13	-	4	4	1	1	0	-	1	0	1	-
		ライフデザイン学科		62	-	26	-	9	4	5	2	0	-	0	0	-	-
文学部	日本文学科		40	-	20	-	5	1	3	2	0	-	1	1	0	0	
	英語英文学科		72	-	30	-	26	10	2	1	0	-	0	0	-	-	
	コミュニケーション文化学科		56	-	27	-	14	10	3	3	0	-	0	5	-	0	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	26	-	10	-	8	4	5	2	0	-	2	1	1	0	
		環境情報学専攻	15	-	10	-	2	2	1	1	0	-	1	0	0	-	
		情報デザイン専攻	22	-	9	-	9	6	1	1	0	-	0	2	-	0	
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	28	15	15	5	10	5	1	1	0	-	0	0	-	-	
		社会・臨床心理学専攻	34	14	17	4	9	3	0	-	1	1	0	1	-	0	
人間福祉学科		20	10	16	6	4	3	0	-	0	-	0	0	-	-		
比較文化学部	比較文化学科		51	-	20	-	7	4	7	1	0	-	1	0	1	-	

短大 2020年度入試データ

学科・専攻	年度	一般入試A方式								一般入試B方式(大学入試センター試験利用)								
		出願者数		受験者数		合格者数		倍率		出願者数		受験者数		合格者数		倍率		
		I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	
家政科	家政専攻	2020	75	8	74	7	65	6	1.1	1.2	33	21	33	21	28	14	1.2	1.5
		2019	75	5	72	5	64	4	1.1	1.3	54	15	54	15	51	14	1.1	1.1
	生活総合ビジネス専攻	2020	41	11	40	10	32	4	1.3	2.5	16	19	16	19	13	8	1.2	2.4
		2019	68	12	67	10	8	2	8.4	5.0	35	21	35	21	5	8	7.0	2.6
	食物栄養専攻	2020	69	7	66	4	60	3	1.1	1.3	35	4	35	4	33	3	1.1	1.3
		2019	60	8	58	7	52	6	1.1	1.2	39	-	39	-	33	-	1.2	-
国文科	2020	78	10	73	9	52	5	1.4	1.8	50	16	50	16	28	5	1.8	3.2	
	2019	51	18	49	17	43	3	1.1	5.7	43	27	43	27	38	4	1.1	6.8	
英文科	2020	68	9	63	7	43	2	1.5	3.5	28	4	28	4	15	1	1.9	4.0	
	2019	39	14	39	11	32	2	1.2	5.5	26	14	26	14	22	2	1.2	7.0	

合格者数には、追加合格者は含まれません。

学科・専攻	アドミッション・オフィス(AO)入試		公募推薦入試		同窓生子女推薦入試		社会人入試		外国人留学生入試						
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数					
	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期	I期	II期					
家政科	家政専攻	18	-	18	-	1	1	1	1	0	-	0	0	-	-
	生活総合ビジネス専攻	35	-	33	-	2	2	1	1	0	-	0	0	-	-
	食物栄養専攻	8	-	7	-	2	2	0	-	1	1	0	0	-	-
国文科	8	4	6	3	4	4	0	-	0	-	0	0	-	-	
英文科	7	10	7	10	5	5	0	-	0	-	0	0	-	-	

編入学 2020年度入試データ

学部・学科・専攻	内部推薦選考		内部学力選考		一般選考		一般選考第2次			
	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数		
家政学部	被服学科	0	-	-	-	0	-	0	-	
	食物学科	食物学専攻	-	-	1	0	0	-	1	0
		管理栄養士専攻	-	-	募集なし	-	募集なし	-	募集なし	-
	児童学科	児童学専攻	-	-	募集なし	-	募集なし	-	募集なし	-
		児童教育専攻	-	-	2	2	3	2	0	-
ライフデザイン学科	-	-	8	5	2	0	3	1		
文学部	日本文学科	1	1	-	-	6	6	募集なし	-	
	英文学科*	1	1	2	2	3	2	1	1	
	コミュニケーション文化学科	4	4	-	-	9	5	募集なし	-	
社会情報学部	社会情報学科	社会生活情報学専攻	-	-	3	1	3	0	0	-
		環境情報学専攻	1	1	-	-	5	3	1	1
		情報デザイン専攻	-	-	2	0	1	0	0	-
人間関係学部	人間関係学科	社会学専攻	0	-	0	-	3	2	3	2
		社会・臨床心理学専攻	-	-	0	-	1	1	0	-
人間福祉学部	人間福祉学科	-	-	2	2	2	1	募集なし	-	
比較文化学部	比較文化学科	-	-	1	1	4	1	2	1	

* 文学部英文学科は、2019年4月より文学部英語英文学科に学科名称を変更しました。

2021年度入試データは「入試ガイド2022」(5月上旬発行予定)でご確認ください。
予約受付中 <https://www.otsuma.ac.jp/admissions/request/>

※4月1日からのURLになります。

入試のポイント
募集人員

P.1

アドミッション・ポリシー

P.3

入試カレンダー
資料請求/入学検定料

P.5

総合型選抜

P.7

学校推薦型選抜/社会人・外国人留学生入試

P.11

一般選抜A方式

P.17

Web出願

P.20

一般選抜B方式

P.21

編入学/学費

P.23

Q & A

P.25

入試データ

【参考】2021年度(前年度)総合型選抜(自己推薦型)「各学科・専攻からの課題」

◆文中のページ数(p.xx)は前年度の総合型選抜(自己推薦型)キャリア計画書のページ数を指しています。

学部・学科・専攻		課題
家政学部	被服学科	次の2点について、それぞれ700字程度で文章を作成しなさい。なお、1番はp.xx、2番はp.xxを使用すること。 1. 私たちが豊かな衣生活を送るために必要な条件のうち、重要と考える上位3点を挙げ、あなたはなぜ、それらが大切だと考えるのか、その理由について述べなさい。 2. 四季折々の情景や季節感、日本の気候風土によって生まれたものであり称賛されることも多い。長い年月で培われた被服に対する季節感、現代の衣生活の中にもたくさん生かされている。被服と季節感のかかりについて、事例を3つ挙げ、それぞれについて、(1)素材、(2)形態、(3)色彩の面から、あなたの考えを述べなさい。
	食食物科 食物学専攻	課題図書の中から1冊を選んで読み、この本から得たことについて以下の観点からまとめなさい。 (1)本の概要(書名、著者名を記載のこと) (2)その本から得た新しい知識 (3)関連する内容について別に調べたことや新たに分かったこと (700字程度、p.xxの使用は不可。本課題について、面接時にプレゼンテーションを予定しています。) *課題図書 ・「命の格差は止められるか」ハーバード日本人教授の、世界が注目する授業」カワチ イチロー(小学館、2013年) ・「体内時計のふしぎ」明石 真(光文社、2013年) ・「管理栄養士・栄養士になるには」藤原 真昭(ベリかん社、2013年) ・「植物はおいしい」田中 修(ちくま新書、2019年)
	児童学科 ※児童学科対応表	【作成についての注意】 (1)課題は、①～③全ての課題を提出すること。 (2)作成にあたり指定された所定用紙をコピーして使用すること。(キャリア計画書p.xx～xxを使用) (3)課題①は表現形式・方法は自由。課題②、③は黒ボールペンで記入すること。 (4)①～③全ての課題に通し番号でページ数を記入し、ステープラー等で左上隅をひとつに綴じたものと、そのコピーを1部提出すること。 ※p.xxの活動報告は課題と重複するため、記入は不要です。 【課題】 ① あなたの住む地域で子どもを対象としたイベントを企画することを想定し、どんなプログラムにしたらよいかあなたのアイデアを示してください。(幼児または小学生のどちらを対象としたかを明記すること。企画書やプログラムなど表現の形式や方法は自由。そのアイデアの独自性・対象の子どもとの関連性・表現の仕方を評価する。所定用紙A使用、1枚以内) ② ①の企画の意図を簡潔に説明した上で、このプログラムにあなたが実際にどのように貢献できるか、得意なことなどを高校時代の子どもたちとの体験を含めて具体的に説明してください。(所定用紙B使用、2000字以内) ③ 子どもに関連する本を3冊著者名と書名をあげ、そこから何を学んだか書いてください。(所定用紙C使用、1冊につき400字程度、3冊分)
	ライフデザイン学科	現在の社会状況をふまえて、あなたは「豊かな生活」とはどのようなものだと思いますか。また、あなたがそれを実現するためには何が必要だと思いますか。 (700字程度、p.xxの使用は不可)
文学部	日本文学科	あなたが、日本文学・日本語に関心を持ったきっかけと、これから取り組んでみたい作家・作品・テーマについて書いてください。 (スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)
	英語英文学科	あなたは今まで、校内・校外で英語をどのように学んできたか、そして大学で英語を学ぶことにはどのような意義があると思うか、できるだけ具体的に書いてください。 p.xxの「活動報告」となるべく重複しないようにしてください。(スペースが不足する場合はp.xxを使用すること) ★「選考において重視する項目」の5.で指定する英語の資格・検定試験のスコアを有する場合には免除
	コミュニケーション文化学科	現代社会は、地球的規模から国内にいたるまで多くの問題を抱えています。「早急に解決すべき」と思う問題について、あなたはどのように関わりたいと考えますか。できるだけ具体的に書いてください。 (800字程度、スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)
社会情報学部	社会生活情報学専攻	情報社会についてこのテーマについて、あなたの経験や具体例をあげて自分の考えを述べなさい。 (1200字程度、スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)
	環境情報学専攻	環境問題について環境問題に関する本(ウェブサイトは不可)を1冊選び、内容に関するあなたの考えとその環境問題を解決するにはどうしたらよいかについて述べなさい。最後に必ず、使用した本の出所を明記すること。(例:『沈黙の春』レイチェル・カーソン(新潮社、2001年)) (1200字程度、スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)
	情報デザイン専攻	社会的問題の一つを取り上げ、情報通信技術やデザインの視点からどのような解決策があるか提案しなさい。取り上げる問題を重要と考える理由及び提案する解決策を有効とする根拠を必ず示すこと。 (800字程度、p.xxの使用は不可。本課題について、面接時にプレゼンテーションを予定しています。)
人間関係学部	社会学専攻	現代社会について最も関心のある問題の一つを選んで自由に論じてください。 (600字程度、p.xxの使用は不可)
	社会・臨床心理学専攻	心理学に関する本を1冊読み、あなたが考えたことを書いてください。その際、読んだ本の書名と著者名を最初の1～2行に記載してから書き始めてください。 (700字程度、ただし本の書名と著者名は字数に含めない、p.xxの使用は不可)
人間福祉学科	福祉を学ぶことは、あなたの人生と周りの人たちにどの様に役立つと思いますか。あなたの考えを述べなさい。 (700字程度、p.xxの使用は不可)	
比較文化	比較文化学科	あなたが関心を持っている地域や国(日本も含む)の文化について、あなたの経験や知識を踏まえて具体的に説明しなさい。 (1000字程度、スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)
短期大学部	家政専攻	健全で豊かな生活について衣・食・住・保育・環境・健康など生活全般から、あなたが特に関心を持っている事柄を中心に書いてください。 (700字程度、p.xxの使用は不可)
	生活総合ビジネス専攻	現代社会における女性は、家庭人(生活人)であると同時に社会人(企業人)であることが求められている。そのことについて、あなたの意見を具体的に書いてください。 (700字程度、p.xxの使用は不可)
	食物栄養専攻	健康と食生活について「自分・家族・地域社会において、健康と食生活の関わりをどのように考えるか」について、あなたの意見を具体的に書いてください。 (700字程度、p.xxの使用は不可)
	国文科	日本語と日本文学・日本文化についてあなたが、日本語と日本文学・日本文化に関心を持った理由と、これから取り組んでみたいテーマについて、具体的に書いてください。 (700字程度、スペースが不足する場合はp.xxを使用すること)
英文科	「英語と私」あなたが、これまで英語をどのように学び、英語に関してどのような経験をしてきたか、そして今英語について、どのような考えを持っているかを具体的に書いてください。(スペースが不足する場合はp.xxを使用すること) ★「選考において重視する項目」の4.で指定する英語の資格・検定試験のスコアを有する場合には免除	

大学研究をしたい

冊子
『大学案内2022』を
活用する

- ▶ 他大学と比較検討したい --- ✓ 「大妻で学ぶ理由」をチェック
- ▶ 学ぶ内容について知りたい --- ✓ 「学びのフィールド」をチェック
- ▶ 4年間のカリキュラムについて知りたい --- ✓ 「カリキュラム」をチェック
- ▶ 卒業論文や就職先について知りたい --- ✓ 「主な卒業研究のテーマ」「卒業後の進路」をチェック

Webオープン
キャンパスサイト/
オンライン個別相談を
活用する



- ▶ 自宅から動画で大学の施設やサポート体制が見たい/
学生や教員の話が聞きたい --- ✓ Webオープンキャンパスサイトの動画をチェック
- ▶ 自宅から大学のことを直接聞いてみたい --- ✓ 会員ページに登録してオンライン個別相談を予約

オープン
キャンパスに
参加する

- ▶ 学ぶ内容を確認したい --- ✓ 学科・専攻ガイダンスに参加
- ▶ 大学(短大)の授業を体験したい --- ✓ 体験授業に参加
- ▶ 『大学案内』やホームページに
載っていないことを確認したい --- ✓ 学科・専攻の教員や在学生による個別相談に参加

シラバスで
授業内容を
調べることが
できます

シラバスを
活用する



手順

- 1 A: 左のQRからアクセス
B: 本学ホームページ→学生生活→履修・授業・学習環境→シラバス(4月以降)
本学ホームページ→在学生の方へ→シラバス(3月まで)
- 2 大妻女子大学ポータルサイト UNIVERSAL PASSPORT(PC版シラバス照会)→「シラバス照会」をクリック
- 3 シラバス検索画面に「授業科目名」または「キーワード」に興味のあるワード、科目名等をを入力して検索
- 4 詳細な授業内容が表示される

各学部・学科・専攻について知りたい

家政学部



文学部



社会情報学部



人間関係学部



比較文化学部



短期大学部



※4月1日からのURLになります。

2021 OPEN CAMPUS

事前予約制

千代田キャンパス

- ◆家政学部 ◆文学部 ◆社会情報学部
- ◆比較文化学部 ◆短期大学部

5/23 (日)^{*} ★ 10/23 (土)
 10:00~16:00
 ◎ 6/6 (日) ◎ 11/27 (土)
 14:00~16:30
 7/11 (日)
 ◎ 8/10 (火) 10:00~16:00
 8/11 (水)
 9/12 (日)

多摩キャンパス

- ◆人間関係学部

6/13 (日) 10:00~15:00
 7/11 (日)
 8/14 (土)
 8/21 (土)
 ★ 10/31 (日)

※入試説明・見学会として開催

◎…人間関係学部(個別相談のみ)も参加 ★…文化祭と同日開催

駅からの所要時間

- JR総武線「市ヶ谷駅」下車 徒歩10分
- 都営新宿線・東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷駅」下車(A3出口) 徒歩7分
- 東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」下車(5番出口) 徒歩5分
- 東京メトロ東西線「九段下駅」下車(2番出口) 徒歩12分

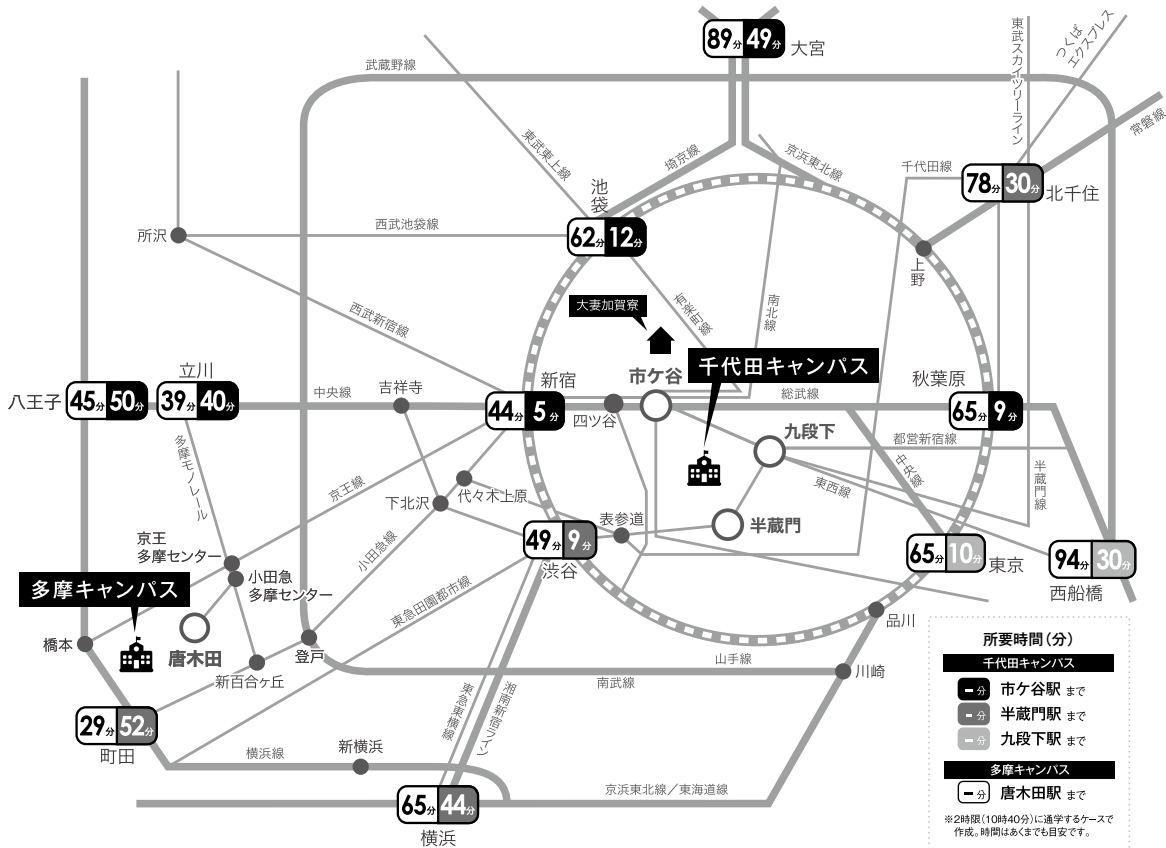
〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地 TEL.03-5275-6011

駅からの所要時間

- 小田急多摩線「唐木田駅」下車 徒歩5分

〒206-8540 東京都多摩市唐木田2丁目7番地1 TEL.042-372-9970

■ オープンキャンパスの開催日時等は、COVID-19の影響などで変更になる場合があります。最新の情報は、本学ホームページでご確認ください。



- 家政学部
 - 被服学科 ●食物学科 食物学専攻/管理栄養士専攻
 - 児童学科 児童学専攻/児童教育専攻 ●ライフデザイン学科
- 文学部
 - 日本文学科 ●英語英文学科 ●コミュニケーション文化学科
- 社会情報学部
 - 社会情報学科
 - 社会生活情報学専攻/環境情報学専攻/情報デザイン専攻

- 人間関係学部
 - 人間関係学科 社会学専攻/社会・臨床心理学専攻
 - 人間福祉学科
- 比較文化学部
 - 比較文化学科
- 短期大学部
 - 家政科 家政専攻/生活総合ビジネス専攻/食物栄養専攻
 - 国文科 ●英文科

大妻女子大学
 大妻女子大学短期大学部

[お問い合わせ] 広報・入試センター TEL.03-5275-6011
 〒102-8357 東京都千代田区三番町12番地
<https://www.otsuma.ac.jp/> ※4月1日にホームページがリニューアルオープンします。